



天商同窓会報

校章の由来

難波津に

咲くや此の花冬ごもり

今を春べと

咲くや此の花

百済の王仁博士

題字 黒田靖之助 第3代同窓会会長 遺墨

全国の天商OBの
みなさん
各地で天商支部を
作りましょう。

東西
万里!



なまはげ



時計台



東京支部



京滋支部



東海支部



蛇踊り



館島神社



阿波踊り

**創立100周年に向け
表彰制度を開始**

同窓会会長
高4回

大西 隆



天商同窓会の皆様には、ますますご健勝のことと拝察致します。いつも同窓会活動にご協力いただき、ありがとうございます。

先日、内閣府より公表された「生活不安度

指数」が1977年以来過去最大の改善幅を示しました。これは、バブル崩壊で受けた大きなダメージさえも15年かけ修復し、回復基調にのせたことを表し、戦争の破壊から45年かけて世界第2位の経済大国へと復興したことと共に、誇るべき快挙です。奇しくも、ジャワ島(インドネシア)にあるヒンドゥー教プランバナン寺院の3大神で一番大きな力を持つとされるシヴァは破壊神であり、創造神・維持神を従え、破壊を起点に創造・維持が始まることを示しております。その意味でも、既存の概念を「ぶっこわし」新たな価値観を創造すると公言する小泉首相の携進する「郵政民営化法案」の採否には興味深いものがありますが、本稿執筆段階では、衆院解散・総選という政局を左右する重大なシナリオの行方も含め不明です。今確かなことは、我が国が世界のどの国も経験したことのない少子高齢化と人口減少社会へと急進している事実と、年金・健康・医療・福祉といった国家体制の崩壊に繋がりがねない問題が山積する大転換期である点です。「官から民」、「中央から地方へ」と向かう新時代への変革の流れは歴史の必然であるだけに、政治と生活が一体となった住民のための地方自治国家実現への確かな一歩にしていきたいものです。

さて、来るべき2012年の天商創立100周年に向かって、一昨年から資金集めを行なっていますが、昨年の33期「みそみ会」のように、今年も「高7会」の古希記念と「天商同窓会ゴルフ同好会」より多額の浄財を寄付いただきました。また、飲食店からのリターン金を積み立てる紹介斡旋店制度も利用者が増え始め、軌道に乗りつつあるので喜んでおります。新しいこととして、今年の総会から表彰制度を開始します。同窓会の最大の財源である会費を毎年多額に納入していただいている期を表彰いたします。同時に、納入いただいた個人名も会報に発表し、同期の方に皆様の健在を認知していただきます。

これからも、アイデア溢れるプランを実施

すべく準備を進め、実施が決まったものから順次本誌と天商同窓会ホームページで発表いたします。楽しみに待っていただき、大いにご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

10月21日(金)総会でお会いできることを、楽しみにいたしております。

**スーパー・ビジネス・ハイスクール
を目指して**

学校長 **前田 俊一**



朝夕はめっきり涼しくなり、そこかしこに秋の気配が感じられる季節になりました。

同窓会会員の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校教育の振興・充実のために、多大のご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。昨年4月、栄えある歴史と伝統を持つ天王寺商業高等学校の校長に赴任を致し、早くも一年半が過ぎようとしています。今年度は建学125年、創立93年目を迎えています。いよいよ次の100周年という大きな節目に向けて、具体的に動いていかなければならない時期にきています。同窓会の方では、すでに100周年記念事業準備委員会を設けられ、広く資金の準備をされておられますことは、誠に嬉しく存じております。

さて学校の方ですが、今年度、文部科学省から「目指せスペシャリスト事業」の研究開発学校の指定を受けることが出来ました。この事業は、文部科学省が平成15年より、先端的な技術・技能等を取り入れた教育や伝統的な産業に関する学習を重点的に行うなど、特色ある取り組みを行う専門高校を「目指せスペシャリスト」として指定(平成15年度9校、平成16年度10校を指定)し、専門高校等の活性化を図り、「将来のスペシャリスト」の育成を図っていくという事業です。

平成17年度は、全国から本校も含めて71校の応募があり、14校が指定されました。本校の研究課題は「アジアに精通した国際的ビジネススペシャリストの育成と創造的・独創的な提案型ビジネススペシャリストの育成」としています。また研究内容としては、「国際的ビジネススペシャリストの育成を目指し、中国語などの語学、アジア各国の経済や商慣習についてのカリキュラムや教授法の研究」「株

式会社の設立・運営、商品開発、著作権や特許権などの知的財産権、企業の倫理憲章や行動規準等についての調査研究」「生徒が主体的に活動する高大連携の在り方等の開発など」のようにしています。

私たち教職員は、文部科学省の3年間にわたる研究開発学校の取り組みを通じて、スーパー・ビジネス・ハイスクール構想を具体的に研究実践し、100周年次には、その名にふさわしい設備をもった新校舎の実現を目指して、精一杯努力してまいり所存でございます。天商の歴史と伝統、それを築いてこられた皆様方の努力、そして「東西万里」「進取・大志」の精神、同窓会会員様の母校を思う熱き情熱と愛情の深さに、学校といたしましても、その期待に十分に答えるべく、さらなる発展のために全力を傾倒していく所存であります。

今後とも、天商の教育の推進のために、お力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、天商同窓会のますますのご発展と会員の皆様方のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

目次

- 同窓会会長・学校長の挨拶 2
- 転任の挨拶 3
- 新春互礼会のご案内 3
- 総会・懇親会報告 4
- 異色の卒業生 6
- 理事会報告・万里会 7
- 天商卒業生アラカルト 8
- 訃報 10
- 協賛加盟店制度のご案内 11
- 支部だより 12
- 各期だより 13
- ゴルフ・ソフトボール
ソフトバレー大会報告 20
- 同好会だより 21
- 会計報告 23
- 同窓会費並びに賛助会費納入者ご芳名
..... 24
- 天商の一年 26
- 「目指せスペシャリスト」事業経過報告
..... 26
- 海外語学研修報告 26
- 進路状況 27
- 部活動近況 28
- ホームページ案内 30
- 卒業生男女別人数の推移 30
- 編集後記 31
- 同窓会総会案内 32
- 各種催事案内 32

転任のご挨拶

たいへんお世話になりました -天王寺商業の8年間を振り返って-

大阪市立住吉商業高等学校
校長

吉田 正人



平素より、同窓会の皆様方には母校の振興と教育活動に、温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。私は、平成9年度より天王寺商業に教諭として4年間、平成13年度より教頭として4年間勤めさせていただきました。この間、同窓会の皆様方には、言葉では言い表せないほどたいへんお世話になり、心より感謝申し上げます。

私が天王寺商業に来ました時に、様々なことに驚かされました。学校教育に関してはいうまでもなく、同窓会活動が実に組織的かつ活発に運営されており、総会の規模の大きさや、同窓会報、同窓会名簿等が格段に立派なことなど、数え切れません。

私が教頭をした中で、一番思い出深いのは、やはり、90周年行事のことです。記念式典、記念誌編纂、祝賀会などどれ一つをとってみても、同窓会のお力添えなしにはできないことばかりでした。当時を思い出しながら、改めてお礼申し上げる次第です。

終わりに、同窓会の皆様方の今後のますますのご発展とご健勝を心より祈念申し上げます。8年間、本当にありがとうございました。

新教頭のご挨拶

教頭 **澤井 宏幸**



本年4月1日、天王寺商業高校の教頭として着任いたしました。私は、平成元年から15年間という長きにわたり、本校商業科の教員として教鞭を執りました。昨年、住吉商業高校に転勤いたしました。わずか1年で再び帰って参りました。勝手知った職場とはいえ、伝統ある天商のポジションに身の引き締まる思いと、教頭としての責の重さをひしひしと感じております。

本校は本年度・文部科学省の『目指せスペシャリスト』プロジェクトに全国中から選抜され、3年間このプロジェクトに取り組むこ

とになりました。このプロジェクトを本校教育のさらなる深化・充実を図る絶好の機会と捉え、全校一丸となり取り組んでいきたいと考えております。

今後も、本校教育に同窓会のお力添えを賜りますようお願い致しますとともに、同窓会の発展と皆様のご健勝を祈念致しまして、着任の挨拶とさせていただきます。

新事務長のご挨拶

事務長 **中川 順子**



天商同窓会の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育の振興・充実のため、格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

この度中央高等学校より、前鈴木啓子事務長の後任として転任してまいりました。

栄ある歴史と伝統を持つ天王寺商業高等学校の事務長として勤務することは、誠に光栄に存じておりますとともに、責任の重さをひしひしと感じております。

本校の教育目標である「東西万里」「進取大志」「経済社会・情報社会・国際社会に主体的に対応できる人材の育成」達成のため、精一杯努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

今後とも天商の教育のさらなる発展のため、皆様のご協力とご理解をお願い申し上げますとともに、天商同窓会のますますのご発展と会員の皆様方のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、着任のご挨拶とさせていただきます。

100周年記念事業の 活性化のため寄付金を頂く

高13回 副会長 **福山 紘太郎**

平成15年の理事会に於いて、100周年記念事業準備会の設立が承認され、16年6月には先陣をきって、大先輩の第33回「みそみ会」より330,000円のご寄付を頂きました。今年度に入り、6月7日の天商同窓会ゴルフコンペ会場に於い



て、「ゴルフ同好会」委員長、伊藤俊藏氏(第26回)より200,000円のご寄付を、また6月23日には、17年度理事会の席上にて、「高7回」より『古希』の記念として、立石正明理事より100,000円のご寄付を頂きました。

資金準備委員会を預かるものとして多額なご寄付を頂戴したことは、今後の目標達成のためへの心強さを感じ、心より深くお礼申し上げます。尚、今後も委員会一同、資金調達と天商同窓会のますますの発展のため、努力を重ねて参りますので、同窓生及び諸先輩方々の、温かいご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

天商同窓会役員

役職	卒業期	氏名
会長	高4	大西 隆
副会長	高14	山田 庸男
"	高13	福山 紘太郎
"	高15	朝倉 政子
"	高15	坪内 敏剛
"	高24	寺坂 真司
会計	高13	貝原富美子
監事	高22	片岡 弘美
"	高25	北野 恵子

天商同窓会 新春互礼会のご案内

天商卒業生相互の交流を深める機会の一つとして新年に当り、名刺交換会と講演の夕べを開催致します。

初めての開催です。お早めにとしどしお申し込みください。

日時 平成18年1月13日(金)
午後6時~8時30分

場所 ニュー大阪ホテル心齋橋
(日航ホテル裏側)

会費 7,000円

人数 先着60名様位

申込先 事務局 岩城比奈代

電話 06-6773-5169

平成16年度 同窓会 総会・懇親会報告

高7回 平山 季男 高31回 川崎 博美
高31回 山本 庸実 高52回 中尾裕一郎

平成16年度天商同窓会総会及び懇親会は、当番期高7回、高31回、高52回により昨年10月29日(金)に北区帝国ホテル大阪にて開催。月末の金曜日にもかかわらず総勢330名にもものぼる出席を得る盛会となりました。総会は午後6時より「鶴の間」にて、山田庸男副会長の開会の言葉で始まり、大西隆会長の挨拶に続いて前田俊一名誉会長(現校長)の挨拶がありました。議事に入り、山田庸男副会長より平成15年度事業報告及び平成16年度事業計画(案)が報告され、次いで貝原富美子会計より平成15年度決算報告と平成16年度予算(案)の説明があり、いずれも全会一致で了承されました。その後、山田庸男副会長より100周年記念事業準備会の報告があり、総会は坪内敏剛副会長の閉会の言葉で終了しました。懇親会は「エンパイアルーム」において、相沢有宇子さん(プロ)の司会により華々しく開会、大西隆会長の挨拶に続き来賓並びに新会員高56回の方々の紹介があり近藤梯治氏(第21回)のお元気で力強いご発声により乾杯となりました。

大シャンデリアの輝く大広間で、グラスをかたむけ、先輩後輩が一体となった和やかな交流に「これぞ同窓会だ」と歓談が弾みまわりました。

アトラクションは、当番期高7回山下昇彦君(日本民謡奈良県大会寿年の部で個人優勝)が所属する奈良市を中心に活躍中の日本民謡「みずほ会」の皆様在花笠音頭を初めとする心にお腹に響く民謡の数々を熱唱して頂きました。引き続き天商楽窓会の元気を頂いた演奏、芳葩爛漫で大いに盛り上がりました。

校歌斉唱では、まず当番期高52回中尾裕一郎君を中心に若い会員12名が壇上で堂々の「第二校歌」を斉唱。フィナーレは「第一校歌」「東西万里往かんかな」と会場全体での声高らかな大合唱となりました。

最後に実行委員長を仰せ付けました私、平山の閉会の言葉と手締めにより盛会お開きとなりました。お土産は心のこもったグラスキャンダルをご用意いたしました。

末筆ながら今期の開催にあたり多数の関係各位より頂きましたご好意に対し、心から厚く御礼を申し上げます。又、当番期3学年の実行委員の皆様、特に献身的でほとばしる情熱を持ってご尽力いただいた高31回の皆様には衷心より感謝の意を表します。

尚、以降の紙面では当番期の半年にわたる活動の様子を漫画を交えて皆さんにご覧頂きます。(高7回 平山 季男 記)



『同窓会総会の運営費用はどのくらい?』
会場費、飲食費、イベント企画費、プログラム印刷費、半年に及ぶ委員会の会議費、通信費等で総額350万円前後となります。これを当日の参加費、プログラム広告料で運営するのですから早い段階での確実な参加人数の確保とスポンサー探しは幹事期の一番の仕事と言えるでしょう。



『同期への連絡』
同期全員の連絡先を探す事に始まり、幹事期である事の説明・協力を求め、出席者を確実にする為に1件1件電話等で確認を取ります。又、最近では期のホームページを作り、近況報告をするという形も取り入れています。



『プログラム広告』
予算収入の中で1/3を占める広告料ですが、当日限りのしかも限定された人々へのみ配付されるプログラム広告と言う事でやはり、例年掲載されている先輩、当番期の友人等からのスポンサー探しを中心となります。それだけにその集金も丁寧な対応を旨とされる仕事のひとつです。



『会場担当』その①
参加人数がある程度、確定するのは開催当日2週間ぐらい前。それまではひたすら予想人数で飲食メニューの質・量・見栄えをバランスよく考え予算内でいかに皆さんに満足して頂けるかを模索します。ホテル側との綿密な打ち合わせ(駆け引きとも言えますが...)が重要です。(会計係の予算決断も必要!)





『会場担当』その②

ホテルの宴会場と言っても広さや設備はまちまちです。会場設営（控室、舞台の広さ、看板、テーブル配置、人の動線等）には天商同窓会としての決まり事もありホテル側との綿密な打ち合わせが必要です。特に（当日も含め）出席人数の変動が予想されますのでテーブル配置にはかなりの余裕が必要です。

『出席名簿&座席表』

会員の皆様からの出欠ハガキが手元に届くのが本番2～3週間前。まず全体の出席者名簿を作成。例年を参考に座席を決めます。その後、期別、テーブル別、受付ブース別等それぞれの名簿を作りますが毎日のように出欠の変更がありその修正は当日ギリギリまで続きます。特に誤字脱字、名簿洩れには細心の注意を払ってあたります。



『当日その①』

実行委員として懇親会が大いに盛り上がる事は成功と言えます。しかし、イベント、楽窓会、何よりも最後の応援歌・校歌の時間をしっかり残り時間内に収める進行は司会者と進行係の実行委員の腕のみせどころでしょう。



『当日その②』

実行委員の当日はまさに座る暇もない状態です。受付、案内、進行、接待など実行委員として働きながらもやはり、懐かしい友人の顔を見れば声を掛け合ってしまう。せっかくのお料理、飲み物にも近づくことなくあっという間の2時間が過ぎていきます。

『最後に』

半年に渡る実行委員会の活動はボランティアであるがゆえに「どうして私達が？」という思いが常に付きまとっていました。月に一度の会議でさえも仕事や家庭の都合を無理矢理つけての参加。当日が近づくにつれ頻繁になる集まり。眠る時間を削って、精神的にも疲れていく。それでも、終ってみれば「やってよかったな～」と思える。これが天商生の心・魂なのだ改めて感じました。

(高31回 川崎 博美 記)



今、同窓会幹事が終わった後の感想を一言で言わせて頂くと「無事に終わって良かった...」という気持ちでした。(笑)

仕事の忙しさもあり、正直しんどいなあと感じる事もありました。が、先輩方や同期の友人達との協力により何度も会議や作業を乗り越える事が出来ました。

当日の思い出といえば、天商新校歌があまりにも先輩の代に伝わっていない事を知り『これではあかん!』と思い勇気を出して若い回の皆を誘って壇上にあがりました。

僕達も気持ちよく歌えましたし、先輩方にもとても喜んで頂けて本当に歌って良かったと思いました。

天商は自分にとって最高の居場所でした。大好きです。これからも天商の事は忘れませんしこの先も素晴らしい天商が残るように出来る限りのことはして行こうと思います。

(高52回 中尾裕一郎 記)



(高31回 山本 庸実 イラスト)

「異色の卒業生」

高齢者外出介助の会

高12回 永井 佳子〔豊国〕



私が今あるのは一つ、天商で法規の授業を学んだこと。それは、もつれた人の営みが、数学を解くように解決されるのが面白かったのですが、大阪府の職員採用試験でこの学びが生かされたこと。そして、ボランティア活動を広げて行く中で、公務員の経験が生かされ、まっすぐ担当窓口を訪ねられること。それと、二つ、環境でしょうか、雑草のような粘り強さと想像力、チャレンジ精神が身に付いたことがあげられます。

さて、子育てが一段落したとき、ボランティア活動をはじめました。枚方でボランティアグループを立ち上げ様々な取り組みをしていました。在宅の支援活動で高齢者にかかわり、感じたのは女であるかぎり「家事は定年がないのだ」と。そして、もう一つは、介護の社会化をしなければということでした。

40代のころ私の家庭でも、「お金を取られた」と姑から電話が掛かり痴呆の症状が現れるようになりました。月に一度行く病院も、私が一緒に行くことが多く、「誰か安心して頼めるボランティアや組織があると助かる人も多いだろう」と考えました。行動できるのは、今しかない、1994年春、新聞で仲間を募る呼びかけをしたところ、「わたしはボランティアさんと一緒に行って欲しい。早くしてくれないと出かけられなくなる」とお年よりから電話があり、期待している人がいると嬉しくなりました。大阪市内なら誰でも出やすく集まりやすい。各地に広がって欲しいと願って、大阪市内で電話と机を貸していただける所を探しました。そして、参加するボランティアも大勢あればと、敬老の日、新聞に意見が掲載されると、同じような思いの人が集まるだろうと投稿しました。数日遅れで掲載され問い合わせが多く寄せられ、私の狙いは的中したのです。場所も土佐堀のYMCAで貸していただけると決まり、やっと1994年10月12日「高齢者外出介助の会」がスタートし

ました。立ち上げた翌年阪神淡路大震災が起こり、借りている電話がこの震災関係の電話に転用され、スタートしたばかりの会は危機に直面しました。そんな騒ぎの中、初老の男性が、訪ねて来られ「母を歌舞伎に連れて行ってくれますか?」「ヤッパ!!」嬉しかったことが思い出されます。この後、1年半の活動のまとめを、各新聞社に送りました。忘れもしない11月14日の朝刊に朝日新聞が取り上げてくれ、ボランティア希望者が殺到しました。今60数人ボランティアが活動しています。

毎年、活動報告書を持って会社や団体に挨拶に伺っていますが、朝日新聞厚生文化事業団を尋ね、事務局長さんと話した時、「商店街でNPOの新しい活動をするなら事務所費用を支援する」とコメントをもらいました。その当時、谷町七丁目の大阪府社会福祉協議会のボランティアルームを借りていましたので、近くの空堀商店街の三階に事務所を見つけました。支援の話は立ち消えたのですが、自前の事務所を持つきっかけになりました。この時の契約をきっかけに、ボランティア団体をNPO法人にしました。お年寄りに、「遊びにおいでください」と誘っても、足の悪い方が多く三階の事務所では叶わないと、一階に移りたいと願いつづけていました。思いが通じ、2004年個人の方から高額の寄付があり一階の現事務所に移りました。いま事務所兼サロンを開き、近隣の皆さんに開放し、サロンには病院帰りに立ち寄られる方や、暮を打ちに仕事を終えて来られる方など、それぞれ好きなスタイルで来られています。また、定期的にミニコンサートや絵手紙、介護関係の講座など、催しも開き私たちも楽しんでいます。事務所維持のため小さなバザーをしています。買いに来る方、家にあったこんな物でもお役に立つならと品物を持参される方などで、近隣の方との交流も広がっています。



さて、わたしたちの会の活動を紹介します。主な活動はお年寄りの外出に同行です。一人暮らし、老夫婦の方、高齢親子で老々介護の方、施設入所の方までおられます。もう亡くなられましたが、いつも病院の帰り好きなパチンコに寄られる方、認知症の進んだ女性の外出を引き受け、毎週、教会に行ったのも懐

かしい思い出になりました。色々なタイプの方の出会いですが素敵なお年寄りとの出会いは、少し先の姿を学ばせてもらっていると、得をしているような気分です。

お年寄りは外出される時、同行するボランティアの実費のみ負担です。当然、会はずいぶんお金に泣いています。NPOをよく知る専門家が「不思議な会や。」と首を傾げられたこともあります。数年前、事務所の賃借料が払えない危機に直面したとき、新聞社に泣きつき、夕刊に「高齢者を支える会の危機」と掲載され、友人や知人、支援者の皆さんから援助をいただき、難を回避したこともありました。

お金で脱線しましたが、春と秋にはコンサートを開き、閉じこもりがちな、一般のお年寄りを誘っています。参加された中に「60歳若返りました」「太陽がいっぱいを聞いて、転勤時代を思い出しました」と嬉しい感想や、ほろ苦い思い出も寄せてくださいます。



外出の機会をふやそうと春と秋にお年寄りを遠足に誘っています。大阪湾を見ただけで「何年ぶりや!」奈良の大仏さんに「お別れを言ってきました」健康で不安のない私たちがドキッとしました。鶴見緑地で「おいしい空気をいっぱい吸いました。施設から今年初めて出ました」と老人ホームからの参加者です。話せばきりなく、止まりません。

空堀は路地の多い町です。一人住まいのお年寄りも多く、将来、複数人で住んだり、お年寄りを中心に、蛸足のように家を人をつなぎ、支える輪ができれば。自宅で最後まで暮らせるのも夢ではない。実現できたらと希望は広がるばかりです。

“老い”は終わりではありません。日ごと接するお年寄りから私たちは元気をもらっています。生き方が問われています。一度サロンにおいでください。お年寄りの思いを聞いてください。知ることから貴方の老人学の始まりです。今できることに参加ください。ご支援ご協力お待ちしております。卒業生、在校生のみならず、会のことを知りたいとご連絡ください。いつでも説明におうかがいします。

連絡先 06 6764 4002

NPO法人高齢者外出介助の会

平成17年度 理事会報告

本年度理事会は、6月23日(木)午後6時30分より母校図書館で開催され、役員、理事80名が出席し熱心な審議が行われた。

最初に大西隆会長の挨拶があり、100周年準備委員会へ「高7会」と「ゴルフ同好会」より寄付金を頂いた事へのお礼と、年会費の納入に対して各期理事にお礼を述べられた。

次に前田俊一校長より、澤井宏幸新教頭、中川順子新事務長を紹介、そしてスーパービジネス・ハイスクール構想の一つとして「めざせスペシャルリスト」と称し、文部科学省より研究開発指定校として天商が選ばれた事を報告された。

ついで福山紘太郎副会長の進行により案件の審議に入り、平成16年度事業報告、会計決算報告、会計監査報告、続いて平成17年度事業計画案、会計予算案についての説明がなされ、いずれも承認された。

今年は3年毎の役員の任期終了の年にあたり細川信義副会長(高11回)が辞任、後任として、5月27日の常任理事会において、寺坂真司氏(高24回)が推薦された旨、会長が報告、拍手をもって承認された。

100周年準備委員会より、紹介幹旋店から今年の5月までに約8万円の収入があった。会員の皆様ももっと利用しやすいように、名刺サイズの店名、電話番号を明記した資料を作成・配布の予定であること。協賛加盟店ももっと増やす予定である旨報告された。

総務部会より、今年の総会で、16年度年会費目標達成の期を表彰する予定であること。財務部会より、年会費納入者の増加を願い、会報に納入者のお名前を載せること。広報委員会より、いろいろ工夫をして会報発行費の削減をはかっていること。HPをもっと利用してほしい旨報告、そして名簿委員会より、個人情報保護法について討議の結果、平成19年度版名簿は発行予定であることが報告され

た。会館運営委員会からは、天商会館の維持については、学校側と協力して行きたい。もっと会館を利用してほしいとのこと。

ゴルフ同好会は伊藤俊蔵氏(第26回)より、ソフトボール大会は安田幹夫氏(高19回)より、ソフトバレーボール大会は高松宏次氏(高22回)より、活動報告と次回の案内があった。

最後に、本年度総会当番期代表、殿護隆司氏(高8回)より、10月21日(金)スイスホテル南海大阪にて開催する旨の報告と、参加要請がなされ、閉会となった。

(高15回 朝倉 政子 記)

この会は会則も規約も一切なく、天商で共に働き、そして今尚天商を愛する個々人の集いです。心置きなく参加いただきますよう世話人一同願っております。

(世話人一同)



万里会(旧・現教職員会)

平成17年度(第14回目)の万里会は梅雨の真っ最中7月9日、ホテルアウィーナ大阪で開催されました。会は石橋善晴元校長の開会の挨拶、続いて前田俊一校長より天商の現況報告がなされました。四宮前校長のひかれたスーパー・ビジネス・ハイスクール構想の具体化に着手していること、7限・2期制が定着したこと、進路指導、学校行事や部活動など天商生のいきいきとした様子が語られました。次に世話人より会計報告、参加への呼びかけについての報告がなされた後、一番新しい天商退職者の西博三様の音頭で乾杯、開宴となりました。懇親会では参加者それぞれの近況報告に一喜一憂しながら、終始和やかな雰囲気です。皆さん各々、特別非常勤、研究、趣味、ボランティアなどで活躍なされたり、また転勤校で頑張っておられることなど話されていました。今回の参加者は23名でしたが、中には遠路九州から駆けつけて来られた方もあり、久しぶりの再会を喜び合いました。中でもある方の巧妙で準備万端かつ大胆な振込み詐欺からの電話の対応に翻弄されたお話はとて人ごととは思えません。皆様方充分気をつけて下さい。

素材のおいしさと健康を追求します



代表取締役社長
米田 幹郎

〒542-0066 大阪市中央区瓦屋町2丁目5番2号
TEL.06-6763-0912 (代表) FAX.06-6766-2070

鮮食品店 ◯ Super Market設備 ◯ トータルプランナー



本社 〒577-0012 東大阪市長田東5丁目2番6号
TEL 大阪 (06) 6746-1155番(代)
FAX 大阪 (06) 6746-8919番
e-mail chuoreiki@cnr.ne.jp

代表取締役社長 佐藤 嘉昭
(高校14期・S37年卒業)

We're totally promoting media business

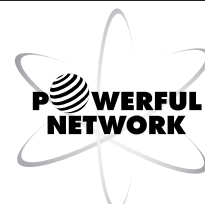
データベース構築・システム開発・ホームページ企画制作
企画・デザイン・写真撮影・ビデオ制作・マニュアル原稿作成・情報誌発行
商業美術印刷・DM及び個別情報印刷・和・欧文書籍印刷・美粧紙器製作
POP製作・精密工業印刷・磁気カード・CD-ROM制作

真生印刷株式会社

本社 〒559-8585 大阪市住之江区浜口西1丁目13-3
TEL 06-6672-113(大代) FAX 06-6672-1141
社長 田中 三男(旧32回)



本社 VODセンター 堺第1工場 堺第2工場 物流センター



アピサークグループ

“日に月に新たなり”



株式会社アピサーク
代表取締役会長 大西 隆(高4回)
〒541-6666 大阪市中央区久太郎町3-4-12
TEL (06) 6252-1234

大西衣料株式会社は、株式会社アピサーク(商号セルフ大西)と社名を改称。

天商卒業生アラカルト

このコーナーは、平成10年から15年まで続いた『食べある記』の続編で「飲食店以外の店も紹介して!」という要望にお応えして、今回からまた連載を始める事になりました。アラカルトとはフランス語で『メニューから好みの物を選んで注文する事。一品料理。』という意味で、卒業生の色々なお店を紹介していきたいと思います。掲載希望の方は簡単な紹介文を添えて取材依頼をお寄せ下さい。なお、希望者多数の場合は抽選とさせていただきます。



高32回 東谷 徹
いたみや
寝屋川市萱島東1-16-17
TEL : 0120-21-0466



香里園駅前店
寝屋川市香里本通町8-38
TEL : 072-837-2871

京阪香里園の駅前のファミリーマートと、萱島で酒店兼ギフトのシャディサラダ館を営む高32回東谷君の労働時間は2軒掛け持ちで夜勤も含め週軽く90時間を越える。そんな彼が17年度の天商同窓会実行委員代表幹事を引き受けたと聞き、会ってみたくなり、香里園へ向った。さすがに駅前店だけにひっきりなしにレジに客が並ぶ。主婦の姿も多い。整然と並ぶ商品に明るい店内。どこか他店と違うところは?と探してみたら『店員』の声が明るい事に気が付いた。「10年前に死んだ親父から商売は接客が第一だと教わりましたから。」「自分自身フルタイムで店頭立ちますし、店員教育には力を注いでます。」「酒店は母の為に残してます。コンビニは将来を見据えて自分で選んだ仕事ですから...」頼もしい後輩に会えて嬉しくなりましたが、これから仮眠ですという彼の邪魔にならぬよう退散しよう。同窓会を楽しみにしながら。

取材:高31回 山本 庸実
高31回 川崎 博美(齊藤)

葉月

大阪市西区南堀江3-1-23 TEL : 06-6547-0950
HP <http://www.ha-zu-ki.jp/>
営業時間: PM5:00 ~ AM2:00(水曜定休)

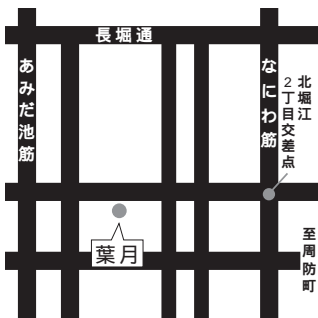


2003年5月にリニューアルオープンをした葉月。高29回近藤美行さんのご主人と切り盛りされています。

今夏より本日のおすすめ¥3,000コースが始まりました。付出しに始まり、造りの盛合せ煮物・揚げ物・焼き物・仕上げはじゃこ飯か雑炊が選べて、どの料理も舌鼓をうつものばかり!!これは本当に「おすすめ」。

夜はお店もライトアップされ、磨りガラスの店内がかすかに見えてとても素敵です。カウンター10席と奥に8~10人の座敷。

本日のおすすめを注文された同窓生には、店主から1ドリンク(ビール・酎ハイ・ソフトドリンク)サービスしていただけるとの事。皆さんも是非行ってみてください。



取材:高29回 安藤 俊 治
高29回 安藤 百合子(吉田)

一品料理



はしもと

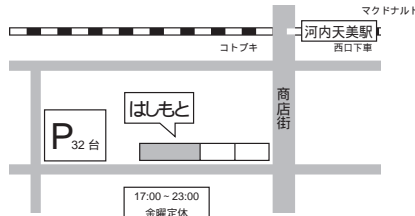
営業時間: 17:00 ~ 23:00 (金曜定休)
住 所: 松原市天美東 8 - 1 - 6
TEL : 072-337-6678



高28回カネゴンこと橋本(金田)英子さんが、ご主人と2人で4年前に始められたお店です。ご主人はこの道25年。季節の活魚料理を得意とする、なかなかのイケメン料理人です。お勧めは冬は泳ぎふくのてっちり、夏は鱧の梅肉添えなど四季折々の素材を生かしたお料理です。お造り、揚げ物、焼き物、酢の物、お寿司、お茶漬けなどがあります。

お造りは活魚以外に馬刺しもあります。場所は河内天美駅徒歩1分の高級感溢れるお店で、テーブルとカウンターで18席あります。阿倍野橋駅から店まで15分で行ける距離なので、是非一度のれんをくぐってみて下さい。

鉄人28期会のみんな、時々カネゴンの店に集まろうぜい!!!



取材:高28回 高木 君子(安東)
高30回 山本 邦子(西田)

中国料理「Kirin麒麟」

営業時間: ランチタイム 12:00 ~ 14:00

夜の部 17:30 ~、19:30 ~

住 所: 神戸市東灘区本庄町3-6-12

TEL : 078-412-1812

休 日: 毎週水曜日、第一、第三火曜日。



店内は明るい雰囲気カウンターと円卓が2つ。ご主人(高26回橋本君)と奥さんがあたたかく迎えてもてなしてくれる。今日も予約でいっぱいとの事。いつも満員盛況である。料理は新鮮な魚介類を活かした本格中華。中国料理とは北京、四川、広東風と素材に合った調理方でお客様の舌を堪能させてくれるため。メニューは前菜に始まり海鮮、肉、鶏、豆腐、玉子、野菜、スープなど。それぞれを一品づつ味わうもよし、お任せでコースを楽しむも

基礎工事業

川重産業株式会社

国土交通大臣許可(特・12)第16406号



代表取締役 福山 紘太郎
(高13回卒)

本 社 〒541-0046 大阪市中央区平野町3-1-9
クラオビル3F
TEL(06)202-6622 FAX(06)202-6631
広島営業所 〒732-0053 広島市東区若草町10-12
TEL(082)262-2425 FAX(082)261-5930

よし。迷ったときはその日のおすすめ料理を。ご主人は関東、関西で中華料理の修業をし、平成2年に現在の店を開店。阪神大震災で被災し、一時閉店に追い込まれたもののそれを乗り越えて元気に頑張っています。

店は予約制ではないが平日でもいっぱいになるので必ず予約を。

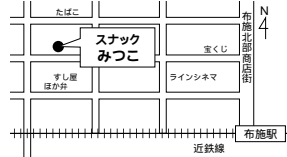
場所は阪神深江駅より北へ歩いて5分ほど。赤鳥居が見えて来たら西入20m。

取材：高26回 藤田 彰
高28回 高木 君子〔安東〕

ドの協賛加盟店にも参加していただいていますので、天商カードを提示すればボトルキープを半額にしてくれます。

場所は近鉄布施駅と地下鉄小路駅のどちらからでも歩いて5分。

取材：高26回 藤田 彰
高28回 高木 君子〔安東〕



スナック みつこ

住 所：東大阪市足代新町15-4
サンシャイン布施パートII 205
T E L：06-6785-0168
営業時間：19：30～24：00（年中無休）



近鉄布施駅前の繁華街の一角に昨年12月にオープンしたばかり。ママは高26回卒業の中嶋さん（旧姓打谷）壮年での開店故、何かあったのかと先輩、同期から云々。ご心配なく、商魂たくましく飲食業にあこがれてのこと。酒類はブランデー、ウイスキー、焼酎（黒糖、いも、米、麦）、ビールに日本酒など。お客様のご要望があれば何でも取り揃えてくれます。ドアをあけると正面にカウンター席7名、右手にボックス席8名ほどのこじんまりした店内。セット料金¥3,000円とリーズナブルな設定。最新カラオケで歌って飲んで楽しいひと時をお過ごしください。店は一応会員制だが、天商卒業生は一見さんでも歓迎いたします。特に女性は大歓迎です。天商カー

金城おばあさんの店

住 所：大阪市生野区鶴橋1丁目1-14
T E L：06-6717-0823 FAX 06-6717-0823
（水曜定休）



鶴橋でキムチ・チャンジャと言えば、40年もこの地でやっている3代目高29回の川田忠志君が経営する「金城おばあさんの店」がおすすめ。

全て手作りで、毎日仕込んでいる。白菜キムチ（1kg ¥1,000）をはじめ大根・キュウリ・その他色々なキムチが並んでいます。

ご飯のお供や酒の肴にもってこいのチャンジャ（1kg ¥1,000小売は¥500から）を食べながら、水キムチ（1袋 ¥300）で一息なんて、食欲のない時なんかたまりませんね。いちどお試しください。

コチジャン・ゴマ油も全て自家製です。
取材：高29回 安藤 俊治
" 安藤 百合子〔吉田〕

同窓会会員の 個人情報の取扱いについて

本年4月『個人情報保護法』の施行に伴い、既刊の同窓会名簿及び今後発刊予定の同名簿等の個人情報の取扱いを下記の通り実施致します。同窓会会員名簿は、会員間での利用に限定し、みだりに第三者に譲渡・貸与などしないように取扱いにご注意ください。

1 利用目的に関する事項

当会は、取得した個人情報を以下の目的に利用させていただきます。

- (1) 同窓会における会員情報の管理のため
- (2) 同窓会の会員名簿の作成並びに同名簿及び同窓会報の会員への送付のため
- (3) 同窓会が主催する各種行事等ご案内文書の送付のため
- (4) 同窓会の会員による他の会員の消息に関する照会に対する回答のため

2 第三者提供に関する事項

同窓会は、会員相互の親睦を図るための組織であることに鑑み、会員の氏名、住所、電話番号を掲載した会員名簿を作成し、郵便により会員の皆様に配布しております。会員名簿への登載を希望されない会員の方は、下記の受付窓口までお申し出下さい。

上記の場合の他は、当会としては、法令に基づくなどの正当な理由がない限り、ご本人の承諾なしに第三者に個人情報を提供することはありません。

3 開示等に関する事項

当会は、ご本人の個人情報をできる限り正確かつ最新の内容で管理します。ご本人からお申し出があったときは、登録情報の開示を行います。また、内容が正確でないなどのお申し出があったときは、その内容を確認し、必要に応じて登録情報の追加、変更、訂正又は利用の停止を行います。

4 個人情報に関する受付窓口

個人情報に関するご相談、ご要望につきましては、同窓会事務局までお願いいたします。

TEL (06) 6773 - 5169

中小企業の合併・分割 の税務・M&A・相続

貝原税務会計事務所

税理士 貝原富美子 (高13)

大阪市中央区安堂寺町2丁目3番26号

TEL 06(6764)5112 FAX 06(6764)5076

e-mail:kaibara@tkcnf.or.jp

URL:http://www.kaibara-kaikei.jp/

弁護士 梅ヶ枝中央法律事務所

河大三西安増西二中李平山平
合森好原江田村宮世山田山
順吉和由広勇誠古庸芳
子剛安彦里充作行之義忠男明
(高14回)

大阪市北区西天満4丁目3番25号

梅田プラザビル4階

TEL 06-6364-2764

FAX 06-6311-1074

哀悼 鳥井弘一氏(第4代同窓会会長)



吾等29期の星がまたひとつ地平線下に没していった。
鳥井弘一君平成17年2月4日没
サントリー鳥井一門と頷ける紅顔の美少年。加えて成績も抜群。銀色の委員バッジを左襟に光らせた典型的な天商生の姿を彷彿とさせる彼の挙措は今も脳裏に鮮やかだ。
温厚な性格は誰からも好感された存在だった。外見に似ず気宇壮大、卒業文集がそれを物語る「愈々世紀の黎明皇紀二千六百一年の陽春母校を船出し、現下の国難打開に邁進せんとする吾等興亜若人、東西萬里いざや征かむ」とある。
戦争世代の我々は好むと否とに拘わらず戦場に狩り

出され、彼も商大から学徒出陣し特攻に編入され死と直面した時期を経て、幸い終戦によって復員した。自由闊達、東西萬里の天商と、殉国の覚悟を固めた特攻。この体験は彼の人格を一層幅広い深いものにしそれは会社の経営にも発揮された。その精神は二九会会長としても、第4代同窓会会長としても生かされ、変わらぬ友情を基に多士済々の天商同窓生をその人柄をもって纏め上げてくれた業績は彼ならではのものである。
もっと生きていて欲しい人に去られるのは一層悲しみを誘う。
吾等その残光を偲びつつ彼の冥福を祈る。
(第29回 中北 亘 記)

関大元学長 大西昭男氏が逝去



大西昭男氏(昭和18年12月卒業、第32回)が去る平成17年2月26日に肺炎のため逝去された。
78歳。氏は京大へ進学して英米文学を専攻、26年卒業され、関大へ奉職、38年に教授に昇進され、54年に「ヘンリー・ジェイムス研究」で文博、文学部長、図書館長を歴任後、54年に学長に就任、以後連続して5期15年に亘り学長を、平成8年からは法人理事長を4年務められ、関大発展のために多大の貢献をされた。学

外にあつては文科省のほか多数の団体の要職に尽くされ、平成14年秋の叙勲で勲二等旭日重光章受章の栄に輝かれた。
氏は私達32期の同期或いは天商関大会とのお付き合いもよく、15年秋の同窓会総会には「日本人のこころ」と題して記念講演をしていただいたことは記憶に新しい。合掌。
(第32回 山田 榮一 記)

訃報 (敬称略)

(旧教職員)山崎 力	(逝去日) 17. 7.14	第24回 柏木桃太郎	15.12.17	第32回 大西 昭男	17. 2.26
第10回 伊藤 梢三〔蝉〕	14.11.22	第25回 山田 晴三	16. 5.15	第33回 田中 昭三	17. 1.13
第12回 西垣政治郎〔北村〕	16. 5. 9	福原 正也	16.10.23	第34回 平野 勝	17. 4.18
第14回 小泉 兵助	11. 1. 1	橋 慶三	17. 3. 9	第38回 岡田 素子〔狭間〕	17. 4. 4
富田 健一	16. 7.24	第26回 野河 薫	13.12.30	高2回 野原 啓一	16. 7.10
第15回 栗本 武夫	15. 3. 2	永尾 健三	16. 8.18	高3回 石黒 利雄	16.12.14
川野 義男〔浜辺〕	16. 7. 9	小倉 一郎	16. 9.17	高4回 辰巳 義夫	16. 6.21
第17回 藤原 繁	15.10.22	原 克司	16. 9. 1	高5回 中尾 誠助	17. 4.27
第18回 百野 康雄	13.11. 6	第27回 宮崎 安晴	15. 4.20	高6回 船崎 豊次	15. 1. 4
亀井 民次	16. 5. 1	四方 功	17. 1.14	喜多 克清	17. 1. 4
吉田 正次	16.11.29	第28回 佐藤 定男	8. 11. 1	高7回 河田清一郎	16. 5.29
第19回 岡田 与一	16. 5.28	菊田 貫一	16. 9. 7	高8回 太田 一光	15. 2. 7
第20回 岡崎 哲夫	16. 9.21	青木 精一	16. 9. 7	土井 康基	15. 7. 13
第21回 村井 進	14. 1.25	大橋 兼三	17. 5.10	橋本 厚子〔大津〕	16.12.13
朝倉 一郎	15. 5. 8	木下 秀夫	17. 8. 1	有本又一郎	17. 3.20
新家 敏雄	16. 8. 4	第29回 小山 茂	14.10.26	高9回 岸本雅一郎	15.10.22
森田 稔	16. 8. 4	鳥井 弘一	17. 2. 4	高13回 神山 繁雄	15. 9.15
吉田 栄三	16. 9. 1	矢吹 辰雄	17. 7. 1	神田 光代〔村瀬〕	16. 3.28
柳田 亀雄	16.11.19	第30回 貴島 宣司	16. 4.30	中村八重子〔入山〕	16.12.28
渡辺 久男	16.11.29	小南 富男	16. 5. 3	高14回 河野 昭夫	16.10. 5
上阪龍太郎	17. 3.29	山田 栄一	16. 7. 1	薮内 照久	16.12.25
第23回 佐藤 正巳	16. 6.11	沖田 幸雄	16. 8.20	高15回 鈴木 静磨	15. 6.24
山本日出雄	16. 8.14	今井謙太郎	16.10.22	高16回 高見金次郎	16. 2.26
菅原 正澄	16.10.21	藤本 良一	17. 4.21	高17回 田中干恵子〔案西〕	16. 3.31
田畑惣一郎〔与田〕	16.12.16	第31回 片岡知英三	16. 6.17	高18回 田中 満	16. 1. 9
安部 慶二	16.12.29	渡辺 博	16.11.13	高21回 秦 さだ〔岸田〕	16.11.15
栗田 茂樹〔越久田〕	17. 4.19	小林 盛人	17. 7.25	高24回 伊藤 千鶴〔筒井〕	14. 3.28
		第32回 木谷栄治郎	16.11.15	高25回 赤崎よし子〔魚住〕	16. 1. 3
		朝野 富治		高38回 丸澤 学	15. 9. 1

天商同窓会協賛加盟店制度のご案内

天商同窓会カード委員会 事務局

天商同窓会カード委員会では、天商100周年準備事業として、「天商同窓会協賛加盟店制度」の導入を推進しております。この協賛加盟店制度とは同窓生の経営される企業・お店を中心に天商卒業生が協賛加盟店に登録された企業・お店を利用すれば、何らかの割引や特典のサービスを受けられるというものです。

利用に際しては天商同窓会が発行する「天商カード」を提示していただくことになります。

昨年度はその対象の企業・お店に参加申し込みの募集案内をさせていただき、ただいまのところ21件のお申し込みをいただいております。(下記掲載)

天商同窓会カード委員会では今後も多くの企業・お店に参加募集を呼びかけ、多くの卒業生にご利用いただけるように活動を続けてまいります。

最終的には協賛加盟店の登録一覧の冊子を作成し、卒業生全員への配布を考えております。

まだ、申し込みをされていない各企業・お店の経営者様にはどうかこの趣旨にご理解を賜り協賛加盟店に参加下さいますようご検討の程よろしくお願い申し上げます。

なお、参加申し込み等のお問い合わせは下記天商同窓会事務局もしくはカード委員会事務局までご連絡下さい。

参加申込問い合わせ窓口

天商同窓会事務局

TEL: 06-6773-5169

天商同窓会カード委員会 事務局 藤田 彰 (高26回)

TEL: 090-3974-8011

FAX: 072-854-1636

協賛加盟店一覧 (申込順: 2005年7月現在)

業種 社名または店名	社名または店名 電話番号	氏名	卒業	〒	住所
自動車販売・整備	ヤラクスマーカース	中許 吉之助	第37回	5470044	大阪市生野区巽中1丁目19番22号
	06-6751-3636	①業販価格での販売 ②整備・車検の20%レス ③低金利オートローンの提供			
額縁 卸・小売	早川東京堂額縁店	早川 隆勇	高10回	5370024	大阪市東成区東小橋3-13-18
	06-6971-8166	①全品20%以上の値引き ②消費税不要			
健康飲料・健康食品 卸・小売	(株)クレオ・健康応援団	柿本 治	高16回	5470044	大阪市平野区平野本町1-6-2
	06-6792-4829	①取扱商品 標準価格の10~25%の割引(キュウサイの冷凍青汁、アガリクス他)			
新刊・書籍	株式会社 今西書店	今西 英雄	高9回	5450034	大阪市阿倍野区阿倍野元町3-21
	06-6622-3280	書籍の企業採用・学校採用等 条件は応談			
呉服一般・踊り衣装・祭り用品	北川和装有限会社	北川 公宥	高7回	5450053	大阪市阿倍野区松崎町2-8-22
	06-6628-0235	実店舗(昭和町、船場、広島店) 5% off			
米と自然食品	根っこや	山本 利武	高15回	5820009	柏原市大正3丁目1-35
	0729-72-0467	①天商同窓生10%引き ②根っこやポイントカード有り(100円にて1ポイント、500ポイントで500円サービス)			
鞆・ハンドバッグ	つばめや	饗庭 健介	第32回	5590001	大阪市住ノ江区粉浜2-10-5
	06-6671-5430	正札より20%引			
精肉販売 卸・小売	肉の末広	仲辻 勇司	高24回	5340024	大阪市都島区東野田町5丁目15-8 京橋中央商店街
	06-6921-0168	消費税5%分サービス			
弁護士	梅ヶ枝中央法律事務所	山田 庸男	高14回	5300047	大阪市北区西天満4-3-25 梅田プラザビル4F
	06-6364-2764	法律相談一時間無料。			
食器販売	株式会社 つる屋陶器店	堀畑 晃久	高14回	5300047	大阪市中央区難波千日前10番9号 千日前道具屋筋内
	06-6633-8831(代)	割引率5~10%(お買上額又は価格(単価)より対応)			
住宅設備機器	村山住機	村山 博美	高4回	5450035	大阪市阿倍野区北畠1丁目13番3号
	0120-78-2601	割引率:商品7%、工事5% (超特価品、特注品は除く)			
税理士	坂本会計事務所	坂本 博	高21回	5430042	大阪市天王寺区烏ヶ辻2丁目11-11
	06-6771-9178	税に関する無料相談			
仏壇製造・卸・小売	株式会社 島津大師堂	嶋津 悦夫	高6回	5420012	大阪市中央区谷町6丁目2番37号
	06-6762-9255	仏壇30%~50%引きにてご奉仕致します			
生花店	菊水苑	田中 一樹(耕嗣)	高22回	5370012	大阪市東成区大今里1-32-18
	06-6981-3531	20%OFF			
旅行業	トラベル・ウイズ阪堺	殿護 隆司	高8回	5560016	大阪市浪速区元町1丁目1-20 新賑橋ビル7F
	06-6632-1090(代)	①同期会等団体旅行の無料お見積。(宿泊、貸切バスの格安手配) 海外バック旅行の3~5%割引や格安航空券			
飲食業	スナック みつこ	中嶋 光子(旧打谷)	高26回	5770057	東大阪市足代新町15-4 サンシャイン布施パートII205
	06-6785-0168	ボトルキーブ半額			
飲食業	大喜寿司	井上 正典	高13回	5420086	大阪市中央区西心斎橋2-4-8
	06-6211-6381	天商カード持参にて特別サービス			
飲食業	二鶴鮓	栄木 雄三	高13回	5440011	大阪市生野区新今里4-3-25
	06-6751-5265	天商カード持参にて特別サービス			
健康食品	DCテック	福山 紘太郎	高13回	5410046	大阪市中央区平野町3-1-9 3F
	06-6228-2028	商品により20%~50%値引			
飲食業	ラウンジ 杏	宮城 忍		5610813	豊中市小曾根1-1-23
	06-6346-0039	店のボトルで飲み放題、一律¥8,000(税込)			
公認会計士	新日本監査法人	竹山 健二	高14回	5410052	大阪市中央区安土町2丁目3番13号 大阪国際ビル27階
	06-4964-6655(代)	各種講演会講師。 天商卒業生が主催する場合のみ無料			

支部だより



東京天商倶楽部

高6回 河村 昌司
 節目の年度となる「第70回総会」は、5月21日正午より来賓の前田校長、福山大阪本部同窓会副会長、広瀬京滋支部長をお迎えして『銀座クルーズ・クルーズ』にて行われた。

総会は、竹原昭二郎氏(高22回)の司会により、黙祷、村山会長の挨拶、に続いて議事に入り、2004年度事業・会計報告、2005年度諸計画等、と順調に進行し、来賓お三方のご挨拶を頂いて前半を終了したが、校長のお話の中で、在校生の進学先の事、今も就職率100%を堅持している事、スーパービジネスハイスクール構想が着実に推進されている事、“目指せスペシャリスト”の、文科省指定校



(16校中、商業高校は3校のみ)に指定された事など、“東西万里・往年の天商”を偲ばせる様な、うれしいお話を聞き、心強いひと時を過ごす事が出来た。後半の懇親会では、好評のピンゴ、坂本和子さん(高23回)のシャンソン独唱や、諸氏のカラオケ等で終始なごやかに進行し、最後に全員で、校歌合唱、万歳三唱により楽しく終了した。そして、自由参加のお決まりの二次会は、竹原会員の日頃の投資効果が実を結び、8丁目の高級店を破格の会費で解放して頂き、大いに飲み、語らい、来年の再会を約束して散会した。

ここからは、この誌面をお借りして東京支部の会員に申し上げたい。今回も参加人数は約40名であった。参加者もほぼ固定化している。私事ながら総会の前日、会社OB会の関西支部総会に出席して来たが、参加者の内、我々同様他地区から転勤し、そのまま関西に永住した人や、女性陣の出席率が比較的高かった。皆さんに共通する事は“一度参加した事により、今回も参加する気になった”事であろう。我が東京天商倶楽部の特色は、卒業年次に関係なく、学校の思い出を中心に、公私に亘り、和気藹々と話し合える雰囲気があることであろう。

関東に永住を決めておられるあなた、とにかく一度顔を出して頂きたい。そして“関東での同窓の友人”を多く作って頂きたい。これからの永い人生、必ずや貴重な財産になる事と思う。特に女性会員の参加は今の所少

ないので“もてる事”うけあい。当分の間は…

東京天商倶楽部ゴルフ同好会

高14回 濱 武三郎

6月8日(水)千葉県市原急カントリーで開催されました。快晴に恵まれ参加者9名9時30分にスタート。今回から80歳の男性は赤い印の所からになり、久々江会長が見事にドラコン2ツを獲得されました。

成績発表 優勝 高14回 北村 肇

2位 高11回 小林 義昌

3位 高5回 嶋田 寛治

皆さんおめでとうございます。

次回は10月5日を予定しておりますので、皆さんの参加お待ちしております。

京滋天商倶楽部

高31回 広瀬 来三

昭和17年(1942年)結成した京都天商倶楽部(天商同窓会京都支部)は、戦後中断したものを旧職員山本淑郎氏のご尽力により、昭和35年(1960年)6月再開したが(当時の代表幹事は宮崎平七氏、そのあと湯浅賢太郎氏)定期的な会合がないままに、年月が経過した。当時の支部規約では、定期集会は毎年4月、10月の中旬に開催するとなっているが有名無実なものであった。これではという事になって平成4年12月2日(土)の総会より、毎年12月第1土曜日を定期総会の日と定め、改正支部規約も平成7年12月2日より実施することとし、以来13回年1回の総会はまちがいに開催され毎回16~20人が出席している。今年も平成16年12月4日(土)「料亭いづもや」にての開催となり議事は行事報告、決算報告、行事予定の他、役員改選があり、支部長(代表幹事)は、広瀬来三(第31回)が再選され、空席であった副支部長は和泉谷憲司(高11回)が選任、幹事は山田元助(第30回)藤岡龍二(第31回)野崎尚男(第32回)飯田一郎(第36回)内田喜久治(高6回)山口順康(高14回)氷川千津(高17回)の7人が再選され、



会計監査は有田徳五郎(第25回)が再選された。総会には会員14名(出席者名別記)母校より平成16年4月就任の前田校長、同窓会より山田前副会長、東京天商倶楽部より村山会長はじめ4人、東海天商会より村井事務局長のご臨席を頂き有意義な一時をすごさせていただきました。二次会もここ数年来恒例となった宮川町の「お茶屋たまや」で、芸舞妓の踊

りを鑑賞するなどの「お茶屋あそび」をし、京情緒たっぷりの一時をすごさせていただきました。又、6月4日(土)は、鴨川畔いづもや川床席で、納涼川床料理の会(8人参加、事務局岩城氏出席)を催しましたが、東山三十六峰を眺めながら、鴨川のそよ風が心地よく、好評でした。

総会出席者

有田(第25回)山田(第30回)広瀬(第31回)藤岡(第31回)辻本(第32回)野崎(第32回)飯田(第36回)松井(高6回)和泉谷(高11回)山口(高14回)平野(高15回)竹村(高16回)永木(高17回)嶋(高17回)

【予告】

平成17年度定期総会

平成17年12月3日(土)17:00より

「料亭いづもや」に於て

東海天商会

高14回 村井 吉夫



平成16年11月27日(土)名古屋クラウンホテルにて、設立総会および懇親会を開催し、東海天商会を設立いたしました。当日は遠路、大西同窓会会長、広瀬京滋支部長のご臨席をいただき、心温まる励ましのメッセージを頂戴いたしました。心より厚くお礼申し上げます。

総会では、松井 弘(第29回)会長をはじめ数名の役員を選出し、顧問には元体育担当教諭、現名大教授の出原先生をお願いし、今後の活動を展開していくこととなりました。懇親会では、このエリアでのハーモニカコンサートも多い、もり・けんこと吉森正憲氏(高22回)がお祝いに駆けつけてくれ、抒情歌や天商ゆかりの曲の数々を演奏、最後は校歌を全員で声の限り歌い、それぞれの感慨を胸におひらきとなりました。

登録会員は約30名ですがこのエリアには百数十人の卒業生が在住、在勤しておられますので今後皆様のご協力を頂きながら、東海天商会の充実と発展を目指してまいりますのでご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

今後のお問合せ、ご連絡等については下記事務局までお願いいたします。

17年以降は、11月第1土曜日に開催します。今年も11月5日土曜日です。

参加希望者には後日詳細を連絡します。

【役員】

- 会長 松井 弘 (第29回、昭和16年卒)
- 副会長 花王 滋明 (高6回、昭和29年卒)
- 事務局長 村井 吉夫 (高14回、昭和37年卒)
- 理事 富井美佐子 (高5回、昭和28年卒)
- 理事 山田 雅弘 (高14回、昭和37年卒)
- 理事 黒田 剛 (高38回、昭和61年卒)
- 監事 畚野 邦夫 (高11回、昭和34年卒)
- 監事 永木 義博 (高17回、昭和40年卒)
- 顧問 出原 泰明 (元教諭、現名古屋大学教授)
- 事務局長 米田 裕治 (高22回、昭和45年卒)

〒464-0827

名古屋市千種区田代本通2-8

覚王山ギャラリー-米田内

東海天商会事務局

TEL/FAX 052-751-1718

e-mail yoneda3g@ninus.ocn.ne.jp

各期だより

梅香会

第20回
昭和7年卒

生きることは、むずかしいものですね。昭和7年卒業した者165名、逝去した者83名、梅香会、創設後の物故者65名。90歳を過ぎて約1割の生存者17名、敬意をもって列記してみよう。

赤堀文衛・荒木幹二・飯田貞二・石出存・板倉邦三郎・小澤宗・大山峯三郎・鍵田英夫・北村誠一郎・久米井潤一・小林治祐・辻本太郎・中村清秀・濱村嘉造・古谷博道・前田信夫・吉岡由己夫 以上17名。

この内健全なる者もいるが、筆者は数年前、路上にて転倒し救急車のやっかいになり、入院を繰り返している。ここで、平成10年度の『梅香会』の記録をふりかえってみよう。

寺僧の言葉「人生は水の如く 淀みなくサ

ラサラ流りたい どんなに良いことがあっても どんなに悪いことがあっても 後ろを振り向かずに 前へ前へ サラサラ流りたい 左右の岸に どんなに美しい花が咲いていても どんなに楽しく小鳥が鳴いていても その美しさを愛でながら その楽しさを喜びながら 足踏みせずに流れよう それが生きているということだろう 田畑を潤し 草木を養い 魚を育てながら そして高きを望まず 低い方へ低い方へ 水の流れる如く 私も流りたい」 (鍵田 英夫 記)

祥発会

第21回
昭和8年卒

平成16年の例会は予定の日の直前に私が入院した為半年伸びました。同窓会総会も欠席して申し訳ありません。16年度例会として本年5月21日大阪駅の多幸梅で開催しました。

さわやかに晴れた27階からの眺めはずばらしく、7人が出席。しかし吉崎君が急に来れず娘さんが代理でした。土曜日の12時からなのでよく空いていてゆっくり出来ました。久しぶりとして現在の事、健康のこと、友人の事、先生のこと、学校の思い出、なぞなぞ、よくもこれだけの事をしゃべれたなどお互いに関心しました。これも80年の年が入っている



のだと。次に会うのは早い方がいいと11月21日同じ処でやることに早々決定しました。

(天筒 敏夫 記)

写真は後列・福山、山田、小上馬
前列・三好、近藤、天筒

昭九会

第22回
昭和9年卒

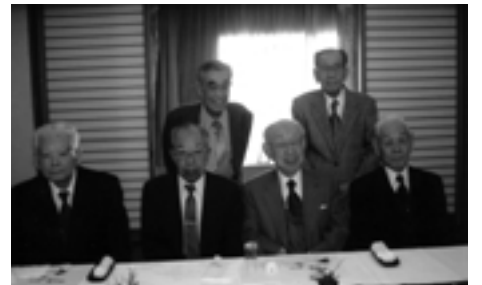
5名の集りでしたが昔に還って話に尽きず、次回を楽しみに散会いたしました。

5人の中にコクヨの黒田嶂之助君(天商会館寄贈者)がおります。日本の名山百を踏破したと話しておられます。又一方、卒寿を迎えて海に潜水、それも外国まで行き海中散歩を楽しんでいる人もいます。残り3人は杖を頼りに暮らしている者ばかりです。

昭九会の現状をお知らせしておきます。

H16.10.22秋季同窓会

(氏田 芳夫 記)



左より前列・氏田、南、黒田、内海
後列・中川、七野

松寿会

第23回
昭和10年卒

平成17年の松寿会は例年通り天王寺の阪口楼で開催。出席者は去年と同じ6名であった。今年は常連の松浦君を欠いたが、久しぶりに清水君が出席され、戦時中武田薬品よりジャ



写真は岡本(恵)を煩したが前列右より清水・土橋・岡本(恵)・後列福田・島・辻(芳)

—テレビ・ラジオ・新聞などで紹介されました—

同窓会専門の店

☆全部代行します☆

開催案内状発送 出欠確認
会場・お食事のご用意 記念写真

追加一切不要
おひとり様 **7,000円**
(オプションで2次会場もご用意致します)

お集り処 **ひさしぶり**

〒542-0071 大阪市中央区道頓堀2-4-15
TEL06-6214-5222
http://www.hisashiburi.com

1~4階 宴会場
5階 2次会場
高12回 柴田 通世(片岡)

登録

八丁味蔵 串の坊

大阪法善寺本店 大阪市中央区難波1-5-6
TEL 06-6211-1161

東京銀座本店 東京都中央区銀座5-5-8
TEL 03-3571-7979

創業者 廣瀬一夫(第30回参学会)
廣瀬和貴(高39) 廣瀬雅貴(高42)

ワに派遣された苦勞話を語られた。又毎日放送で経済解説の宮川敦雄君、安宅産業で苦勞された菅原正澄君、剣道部の栗田茂樹君、及び安部慶二君、山本日出雄君が他界された。ご冥福をお祈りする。阪口楼の女将の話では先日佐藤正巳君の一周忌の法要が思い出の当楼で営まれた由である。そして例年通り校歌、応援歌を合唱して昭和の初めの気分に浸った。

先般NHKのテレビで涙の渡り鳥が放映されていたが「雨の日も風の日も泣いて暮らす、私や浮世の渡り鳥、泣くのじゃないよ、泣くのじゃないよ、泣けば翼もままならぬ」小林千代子の歌と共に昭和7年頃を思い出するのである。

今回の開催案内で各位よりお返事を頂いたが、岐阜の中村得之助君の悠々自適の報もあれば、身体の故障で欠席の方も多かったが来年も6月9日(金)阪口楼で開催の予定。
(土橋 嘉昭 記)

昭 士 会 第24回 昭和11年卒

春の例会
日時 平成17年5月19日
場所 梅田「河久」
出席者 5名



写真左より
石井 中島 森下 高橋 足立

相変わらず出席者は少ない実にお恥ずかしい。酒量も非常に減り元気な折の1/5位だ。それでも徐々に話題に花が咲く。殊に今度是在学当時の昔話、殊に先生の話は意外と高橋氏からの口から出たのには驚いた。
16時に散会す。(足立 正男 記)

洋 々 会 第25回 昭和12年卒

日時 平成17年4月19日
場所 大成閣
出席者 12名 有田、井口、尾崎、沖山、小島、河野、佐味、下吉、田村、津田、細川、中津(大仲の妹)

今年は東京、京都からの出席があつて、賑やかに話が弾みました。さて、昨年5月に山田晴三君、10月に福原正也君が亡くなり、



今年になって3月に橘慶三君が亡くなりました。心からご冥福をお祈りする次第です。次に、この1年の月例会出席者は7月(6名)、8月(7名)、9月(7名)、10月(6名)、11月(6名)、12月(5名)、1月(7名)、2月(5名)、3月(6名)、5月(6名)、6月(5名)以上

終りに、同窓会費の納入に、ご協力をお願いします。昨年の会費は4万4千円でした。感謝しております。
(沖山 弘 記)

二 六 会 第26回 昭和13年卒

平成17年6月末現在基金残高 ¥66,201
名簿記載人数 57名 年間3回開催の昼食会に出席する常連は10名前後です。(於河久)
平成16年11月26日 冬の忘年昼食会 11名
岩本が風邪のため急に欠席となる
平成17年3月25日 春の昼食会 11名
高松は身体の調子が悪く、水野、尾藤は町内会の仕事と重なり欠席となる。1時すぎから数名が集り、定刻には全員揃いました。何時も通り業務報告、会員近況報告が伊藤よりあり、白井の開会の挨拶の後明るく楽しい雑談に入りました。3時すぎの散会に名残を惜しみ、次回7月15日の再会を約して別れました。なお小倉一郎(平成16年9月逝去)未亡人久子様より1万円の寄付があり報告しました。



写真説明 左より
前列 片岡、磯部、加茂、野村、白井
中列 藤田、伊藤
後列 小池、岩本、清水、小西
夏の昼食会は平成17年7月15日河久にて、8名参加。常連の藤田(母の忌日)藤原(体

不調)磯部(腰痛)片岡(腰痛)小池(不調)小西(体不調)富田(通院)高松(心臓手術後)が夫々の理由で欠席です。次回は11月21日(月)河久です。(伊藤 俊藏 記)

天 翔 会 第27回 昭和14年卒

日時:平成16年10月7日 11:30~15:00
今年度の天翔会は昨年度と同じ会場の宝塚温泉・ホテル「若水」にて開催しました。卒業生210余名、現在生存確認者(連絡可能62名、出席者数19名)という状況でした。お互いに卒業の時には80何歳まで長生きするとは夢にも思わなかっただけに、年1回の再会の楽しみは年ごとに増してゆくような気がします。毎度のことながら、近況、思い出話、欠席者に関する情報等々、大いに盛り上がりながら楽しいひとときを過ごしました。ここまで生き延びた幸せをかみ締め、これからは、残る貴重な人生を大切に有意義に過ごしてゆきたいと念じております。

なお、平成17年度の幹事には、松井俊雄、宮井善弘の両氏が担当して頂く事になりました。来年度の天翔会も盛会であることを祈っております。なお本年度の副幹事として、何かとご協力頂いた本地哲夫君に感謝の意を表明致します。



(船渡 五郎〔山口〕記)

二 八 会 第28回 昭和15年卒

平成17年度「天商二八会」総会を2月21日、三井ガーデンホテル大阪で開催。12名が集まり今後の世話役に井上、久保、同窓会理事に大井、藤原、久保を選び、年1回以上集まりを持つと共に、東西合同クラス会の窓口となることを決めた。

28期同窓生の東京進出組は人数が少ない上、加齢と共に病気や物故者も出るので、何とか東西合同で残り少ない人生を共に楽しみたいと村井兄から提案され、同氏の企画と尽力により、東西合同会が次のように行われた。

平成15年10月:伊豆堂ヶ島ニュー銀水で開催、修善寺から伊豆半島を巡遊。(参加者、東6名、西12名)

平成16年10月:松本駅に集合して白馬東急ホテルに宿泊。翌日は白馬梅池自然園に登り紅葉を満喫。(参加者、東5名、西8名)

平成17年4月：近鉄難波駅に集合、大和八木駅から室生寺、長谷寺を訪ね、奈良高円山ホテルに1泊、翌日は浄瑠璃寺、法華寺、秋篠寺を巡り、再会を約して近鉄奈良駅で解散となった。



参加者：東村井、新居、津田、山下、松井、西浅井、井上、岩淵、大井、木下、久保、辻本、西尾、藤原、別所、領木、渡瀬の諸君 (久保 武雄 記)

二九会

第29回 昭和16年卒

眼つぶれば 若き我あり 春の宵 高浜 虚子

眼をつぶると65年前の自分にかえるが、眼を見開けばそこに懐かしい同期生がいる。二九会5月17・18日近江路雄琴温泉で開催参加15名。久闊を叙する間ももどかしく、肩を叩き手を握って二九の18才に戻る。

長い人生の中でたった5年間共にいただけなのに何故こんなに懐かしいのか。会場は昨年よりグレードアップし「緑水亭」各室露天風呂付きVIP仕様。会合は椅子席谷口幹事苦心の設定。...会は果てしなく盛り上り「イザ歌わん哉、我らが青春の歌天商エール「情もござる血もござる...」円陣肩を組んで壘声高らかに、東西萬里を合唱すれば感極まって目をウルませる者も。

「コイツ等ホントに高齢82歳なのか？」(ハシタナイ言葉つかってゴメン) 席を替えて二次会。若き我ありを実感。

翌日はホテルからバスを仕立てて琵琶湖大橋を湖西近江八幡へ...ここで水郷めぐり、屋形

船の人となる。新緑の葦の葉を翻えしてさわさわと風が渡り鏡の如き湖面にひびくのは櫓の音。都塵にまみれた心が清々しく洗われる。

「新緑と薫風は、私の生活を貴族にする」 萩原朔太郎



近江八幡駅で再会を約し東西袂を分かって解散。一同は懐旧の情を深め、そこから湧いて来る勇氣、元気を土産とした。(中北 亘 記)

参寿会

第30回 昭和16年12月卒

平成17年6月11日、私達は午後1時30分、大阪駅前第3ビル、33階の河久に参集し、例会を開催しました。会場は北大阪は勿論、全大阪を展望出来る壮大な立体的位置にあり、水戸や東京から全国規模で参集した満80才をこえる会員は、再会を楽しみました。平成13年①「喜寿記念旅行(有馬温泉・兆楽)」②「喜寿記念誌・発行」③「京滋天商倶楽部と交流(京都祇園・一力)」④「参寿会第4回合同慰霊祭(大阪・銀山寺)」等多彩な行事を展開し「親しさ」百倍の出席者は、数十年來の友と盃を重ね話の花を咲かせました。更に母校天商に「スーパービジネスハイスクール」の朗報がある事が披露され会場は大いに盛り上がり、母校からの状況発表を楽しみに待つ事に致しました。宴たけなわに、「ボランティア」でも活動中の「ベテラン」の石黒、同じく新進気鋭の得田両兄が華やかに登場し「マジック」が演技されましたが、その見事さに、会場は拍手「喝采」でした。(散会：午後4時)

出席者

新谷 西川 久々江 井上 得田 柴原 北口 松村 石黒 岩崎 平野 中西 折部 山田 14名



『随想』

「昨日と言う日に感謝し」

「今日と言う日を楽しみ」

「明日と言う日に向けて生きる」

(山田 元助 記)

みそひと会

第31回 昭和17年12月卒

62回天商みそひと会は、平成17年3月12日(土)12時から、大阪梅田の『日本料理 桂』で19名の参加で開催しました。

先ず、物故者の冥福を祈って黙祷、続いて、議事として、「天商100周年記念事業に対し、寄付の件」が討議され、みそひと会基金より、(金額は事務局に一任)拠出する事が承認されました。あと、各自の近況報告があり、最後は、元気に校歌を歌って、2時すぎ散会しました。



出席者 粟野・尾崎・川口・川村・北岡・高岡・高橋・武田・立石・泊・中川・春田・平井・広本・堀井・松井(賢)・松井(辰)・村田・山中

(松井 賢一 記)

ニット製品専門 山泉株式会社 代表取締役 山尾 護 (高5回) 〒550-0003 大阪市西区京町堀3丁目6番21号 電話 06(6448)5501番 FAX 06(6445)0909番

一緒に “書” に親しみませんか... 東洋書芸院 審査同人 墨空会 主宰 高島 之空 (高5回・相之助) 大阪市生野区勝山北1-7-8 TEL&FAX: 06-6715-1149

今、ピンズン省が熱い! ベトナム進出を検討中の皆様に 現地の最新情報を提供します 先ずはご相談下さい。 ベトナム・コンサルタント 増本 光男 (高5回) 有限会社 サンマース・コーポレーション 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-2-12 TEL: 06-6537-5580 FAX: 06-6537-5581

歯と歯の間の! 歯垢を効果的に除去! デンタルプロ 歯間ブラシ 代表取締役会長 佐野 清 (高4卒) 株式会社 ジャックス http://www.jacks.co.jp/ 大阪/大阪府東大阪市長栄寺3番3号 TEL.06(6783)7722 東京/東京都中央区銀座4丁目10番5号三幸ビル TEL.03(3546)1223

みそみ会

第33回 昭和20年卒

「天商みそみ会平成16年度例会」

幹事 大堀稔・海堀寅一・加治馬正文・豊栖豊・西島昭

平成16年11月18日恒例のみそみ会例会を昨年来ボジョレー・ヌーボの解禁日に当たる日の開催となる。そこで幹事の肝いりで今年の新酒で乾杯。例会場になりつつある心齋橋竹葉亭に集う旧友は総勢20名。

今年は司会進行担当の幹事加治馬君の冒頭挨拶に「故人となられた方の安らかなる冥福を祈って捧げる黙祷」なして始められるのは幸い、こんな年が続いて欲しいと願うのは流石喜寿過ぎし会員の集まりなり。

会務報告の花を飾るのは喜寿を記念して同窓会の先頭をきって「母校100周年事業協賛」に寄付金贈呈を行った事。この趣旨に声援を送ってくれる会員は例え例会欠席でも当日会費を有意義にと有難く寄贈してくれる。

東西交流1泊会旅行は今年初めて東京組に協力して東京から2時間の信州八ヶ岳に集うプランを提案、5月12~13日催行、最寄り駅から遠いホテルの送迎バスが利用出来るこの機会に是非参加をと呼びかけを決定。旅行担当林利雄君、東京代表小原礼三君。

記念写真撮影を終えて、校歌東西万里を高らかに歌い上げ、万歳三唱の後解散。



写真左より前列 大堀、松山、林、海堀、小原、隅防、二列目 北沢、杉田、田村、米沢、加治馬、山本、藤原、後列 三根、京、高橋、豊栖、逆瀬、増井、中田 (海堀 寅一 記)

辰巳会

第34回 昭和20年卒

平成17年度天商第34期同窓会は、平成17年6月25日(土)大阪駅前ホテルヒルトン大阪10階飛鳥の間で、千葉県松戸市の遠隔地からをはじめ久し振りの参加者を迎えて15名が参集して盛大に開催しました。ただし、永い間この同窓会のお世話をしていた平野勝氏が本年4月18日に亡くなられたので、開会の前に全員で黙とうをし、同君のご冥福をお祈りしました。



写真後列左から 岡田秀一・阿部俊男・松本芳治・田村敬治・坂井忠夫・榎並 章・山下一美・妙中幹男

写真前列左から 辻田正昭・瀬戸長利・福岡照雄・秋国和之・荒井保・福西幸夫・板波市次郎

午後6時千葉県松戸市より馳せ参じた松本芳治氏の乾杯の音頭で宴を開き、ホテル吟味の料理を豊富な飲み物で美味しながら宴が進むに従い、出席者全員が天商時代の勉学・勤労働員等の回顧談、卒業以来今日までの近況披露と近年にない活況裡に進行しました。閉宴の時間に至り別れを惜しみつつ、来年の再会を約して散会しました。

今回の天商第34期同窓会にあたり、欠席者の谷口正明氏より5,000円の寄付を頂戴いたしました。



幹男 記)

富丘会

第35・36回 昭和21・22年卒

4月27・28日に本年度春の例会を有馬簡易保険保養センターにおいて1泊の形で催した。

参加者は12名。27日午後4時頃、現地保養センターに集合。早速有馬の湯で体の疲れを癒した後、夜の宴会場に集まった。昨年同様参加者は小人数であったが、一同久しぶりに酒を酌み交わし語り合った。自分や友人の近況報告をネタにした愉快な話に花が咲き、楽しく賑やかな一時であった。最後に例年通り校歌斉唱、記念写真を撮ってお開きとした。

28日朝9時過ぎ現地解散。一同帰途についたが、久しぶりに神戸へ出る人たちもいた。

参加者の中には湯城・出村両氏のように徒歩で六甲越えをして来た健脚家が出て皆を嘩然とさせた。後日2人は六甲山頂から宝塚まで縦走したというから、その健脚振りは羨ましい限りである。



写真左より

前列 村井、石田、湯城、久野
中列 出村、伊藤、三浦、今村、笠原
後列 河村、中尾、中井

(当番幹事 中井、河村 記)

午羊会 第37回 昭和23年卒 高1回 昭和24年卒

平成17年5月27日天商午羊会定例総会が開催されました。日頃お会いしていない会員諸兄に会えるのではないかと楽しみにしていたのですが、出席者は毎回同じ顔ぶれ。しかし辻田は会報作成、又『昼食会』『ぶらりぶら

JR環状線桃谷駅前 創業大正八年 大阪鮭の伝統を守る店です 秋國和之(第34回)

Kurata SINCE 1853 販促用・進物用・PR用 タオル・手拭・別誂綿製品 倉田商店 倉田満男(高4回) 〒545-0001 大阪市阿倍野区天王寺町北1-2-5 TEL 06-6713-2005(代表) FAX 06-6713-3023

総合調査業・全国ネット 誠実・正確・迅速 オービー社 野崎 尚男(第32回) 〒541-0041 大阪市中央区北浜2-5-17 パラード北浜ビル TEL: 06-6222-6551(代) FAX: 06-6222-0879 (京都弁護士会 京都弁護士協同組合 特約店)

弁護士 井上隆晴 (高6回) みずほ綜合法律事務所 大阪市北区西天満6丁目3番16号 梅田ステートビル201号 TEL 06(6363) 2924 FAX 06(6361) 1330

りの会』等に精勤に出席しておりますので同じ顔ぶれと感じておりますが、中には1年ぶりと言う人も大勢いて、久し振りと大いに話に花が咲いていた様です。幸いこの1年間は『会報』に会員の訃報が載らなかったと喜んでおります。

又、出席は無かったものの、多くの方(それも本当に久し振りの会員から)欠席の通知と共に近況を知らせてくれています。顔は見えないものの何か心の通じ合っているのを感じておりますのは私一人では無いと思います。その内にもっと多くの方々から知らせがあるものと期待が出来ます。世話人代表の挨拶もそこそこ、(何も言う事も無い)出倉君の会計報告も何時もの如く、「シャン、シャン、シャン」後はビール、紹興酒、お酒とどんどん注文。(とは言え年とともに酒の量も減ってきておりますなあ)美味しい『大東洋』の中華料理(本当にお世辞抜きで美味しい料理ですよ)カラオケと談笑。アット言う間に9時前、一人減り、二人減りして「校歌合唱」と声がかかった頃は其の数、10名足らずとなっていました。



「夜の外出は出来るだけ控えるようにと言われてるねん」の声も多々。次回から総会も昼間に開催!か...?とも考えております。

(辻田 安一 記)

三八会 第38回 昭和24年卒
高2回 昭和25年卒

平成17年度同窓会は4月20日、歴史の香りが漂う『がんこ平野郷屋敷』で男子27名女子10名の出席で開催。例年とは趣の変わった雰囲気の中、久し振りの参加者を迎え盛會裡に終わりました。



各サークル活動も、カラオケの会、みんなで唱歌を歌う会、さわやかハイキングと活発に行われ、年に数回ながらクラシック音楽鑑賞の会、美術館巡りも有志の参加で盛況です。

昨年の1泊旅行は参加者22名で北陸路、永平寺の拝観、能登の名湯と観光、金沢の一流料亭での昼食と、盛りたくさんの企画でしたが生憎台風遭遇し、思い出深い旅となりました。今年も幹事が『南紀勝浦温泉』の旅を企画しておりますので是非ご参加下さい。

(八木 正夫 記)

天四会 高4回 昭和27年卒

天商会(高4回)では、恒例になった年2回の同期会、先ず新年会は「ホテル日航大阪」で、山本正枝先生にご出席頂き、36名が集まり、お互いの健康を喜び、東京から駆けつけた、岸野弘、南川淳二、南条史郎、の3君を交え談笑の輪がいくつも出来た。今年は同期のほとんどが酉年で当たり年、大いに羽ばたこうと氣勢を上げた。

6月の同期会は南地「湖月」で、一寸少ない26名、しかし、20年振りに東京から竹田弘志君が珍しい顔を見せてくれ、又、久し振りに全員の近況報告、1人2分のスピーチが座を盛り上げる、最後に「東西万里」を高らかに歌い上げ、再会を約して8時半お開き。



体力に自信のある者は二次会へ繰り込む。健康に感謝する歳になりました。

(倉田 満男 記)

高五会 高5回 昭和28年卒

4月7日(木)きさいちカントリークラブに於いて第13回天商高五会ゴルフコンペを開催。今回は東京から嶋田寛治、野上(旧姓内本)隆子両氏の参加もあって総勢31名が腕を競った。朝のスタート時小雨だったが、午後は晴天で気温も上り、桜の花も3分咲きから一挙に8分咲きに景観も変わって陽春のゴルフを楽しんだ。優勝はなんと月水金に透析をうけながらも、毎回出席の山本順一郎君が初優勝。(G.104 HD27 Net.77)準優勝はシング



ルプレーヤー池田弘志君が83のバスクロで入賞はさすが。

平成11年4月に太田郁雄、辻 幸一両君らの呼びかけで発足し、毎年春秋(4月10月)に近場のきさいちCCをホームコースとして8組前後の参加者が定着。全員古希を迎えて利用税も免除となり健康のため又、卒業後50年を経た学友と旧交を温め1日楽しめる場となっている。7月はJTB OBの藤友恭平君の世話で、九州遠征ゴルフ会も企画しており、未参加の諸兄も奮って参加される様に願っている。

(小林 旭 記)

梅友会 高6回 昭和29年卒

平成16年度『天商梅友会』(高6回)総会は10月10日、会場に浪花の名勝網島の「太閤園」を選び開催しました。藤田男爵の旧邸で美しい庭園は昔日の面影を残し、有名なコレクションも藤田美術館に収納されていて、宴会を始める前の少しの時間、美術品の閲覧と優雅な日本庭園の散策を楽しみました。集いましたのは35名(案内書発信総数251通、内返信総数133 回答率53%)で当日は東京在住の会員を代表して林良三君が出席、東京天商同窓会長として活躍している村山和彦君他、在京各位の近況を雄弁に報告してくれました。

今回をもって長年梅友会の為に尽力してきました札本君が代表幹事を退くことになり、今迄の尽力、功績を一々思い出し感謝いたしております。新しく天商梅友会会長には井上隆晴君(前天商同窓会副会長)を選出し、下は従来通り代表幹事に杉本吉徳、事務局に野々村定之が従事いたします。



なおゴルフ会も今回で50回を数え益々盛會、春季(於池田CC)優勝傳馬武明君、秋季(於名阪チサン)優勝は藤原宗一郎君でした。(杉本 吉徳 記)

高7会 高7回 昭和30年卒

〔卒業50周年と古希祝賀総会〕
日時 平成17年5月14日(土)午後5時~
場所 興隆園(谷町6丁目中華料理店)
出席人数 34名
卒業50周年と古希のお祝いを兼ねて、第10回同窓会を開催。中澤修治君の進行役で、開



会のことばは春日井信夫君、平山の挨拶について原田次郎君の乾杯の音頭で、にぎやかにオープン。今回の祝賀総会は、昨年10月当番幹事を仰せつかった「天商同窓会総会」後7ヶ月めの開催でか参加人員が少なかったが、数名の卒業後初参加者・名人山下昇彦君の民謡の披露もあって大変盛り上りました。「只今を機に、より一層健康に留意して元気で行こう」を誓いあって、山下君の閉会のことばでお開きとなりました。2次会は、カラオケで遅くまで各自実力を発揮しました。

(平山 季男 記)

八天会 高8回
昭和31年卒

10/21 同窓会総会へご出席のお願い

私共「八天会」は今年の「難波・スイスホテル総会」の当番幹事にあたっており、高32・53回の皆様と共に楽しい同窓会の準備に頑張っております。各期の皆様にはこの総会で同じテーブルに集まって同期会でもするつもりでお気軽にお越し願いたいと思っております。全員に景品があたる楽しいイベントもあり多数のご出席をお待ち致しております。

天商8回生の同期会である「八天会」は発展に通じると皆で名付けましたが、早いもので来年は卒業50周年を迎えます。また再来年は古希祝の年で、まず今年の同窓会総会を皆様のご支援の下、成功裡に終らせ、後に続くビッグイベントを大いに盛り上げて行きたいと願っております。

60才の還暦祝の時は1泊旅行でゴルフと観光を楽しみましたが、今度は更に豪華なものを期待しており50周年記念誌と共に「天商健児の人生に有終の美を」と役員・クラス委員の皆様方と話し合っているところです。

(八天会会長 殿護 隆司 記)

天鳩会 高9回
昭和32年卒

皆さんお元気ですか。2年に一度開催致しております天鳩会、今年で10回目を数えるまでになりました。前回より会場や日時などクラス委員のお世話で決めて頂く様になり、今年もC組とD組でご検討頂き、下記の通り決定致しました。まだまだ現役でバリバリお仕事をされておられる方や、もう悠々自適

趣味や旅行に楽しい人生を送っておられる方など様々でしょうが、久しぶりの同窓会、是非皆さんお誘い合わせの上、お元気なお顔で多数ご出席下さいませ様ご案内申し上げます。

日時 11月22日(水)午後6時半から
場所 帝国ホテル大阪22階 パイシーズの間
会費 10,000円
連絡先 C組 野間一成 0729-93-5260
C組 岡林(松本)有紀子 06-6628-6273
D組 西尾秀美 06-6713-0551
D組 廣谷一二 06-6744-0585

(米増 元成 記)

讚燦会 高10回
昭和33年卒

第7回讚燦会総会は、9月26日上六都ホテルに於て12時より開催した。出席者は前回より15名減の89名(連絡つく人の35%)です。総会運営については「魅力ある讚燦会」を旨とし、A組B組のお世話で実施され、①クラス毎のテーブルにしない②総会の運営進行は女性の活躍を期待した。司会進行、開会の辞、乾杯、閉会の辞を女性の手腕により実施し立派に重責を担ってくれました。寺岡会長より全体同窓会や参参会の活動報告、物故者への黙禱の後、ご来賓の小澤先生から病後にも拘らず長時間に亘り温かい祝辞を頂戴しました。時間の経過と共に瓦屋町時代に戻り交流挨拶や記念撮影、恒例の組別近況報告で一段と盛り上がり、次回世話役への幹事引継ぎ、校歌斉唱の後、2年後の再会を約して15時散会しました。

(寺岡 邑憲 記)

高14期会 E組 高14回
昭和37年卒

「還暦を祝う会」開催(高校14回E組)
高校14回(昭和37年3月卒)E組では、卒業以来42年振りにクラス全体での同窓会「還暦を祝う会」を開催しました。

当日は、18名が参加、卒業当時の写真を見ながら昔話が花が咲き、お互いの人生を講義、健康を祝い、次回の再会を約した楽しい数時間でした。



横谷日出夫君、中西忠君他幹事の皆さんに感謝。
開催日 平成16年11月13日
場所 心齋橋 大喜

(旧姓金次幸子さん経営)
(北村 肇 記)

高19期会 高19回
昭和42年卒

高19期会の皆様、いかがお過ごしでしょうか。同期会も2003年に第7回を開催して以来、平成18年が3年目です。来年11月18日(土)に第8回目の同期会を開催します。会場も前回と同様にハートンホテル心齋橋に設定しております。私たちの同期会も、天商卒業20周年を期して級友に呼びかけ、114名の参加により第1回の華を咲かせて以来、8回になります。その第1回同期会を開催したのが1987年ですので、それ以降20年になんなんとします。日々の忙しい生活の中で、たまには40有余年の時空を飛び越えて、過ぎ去った青春時代を共有しようではありませんか。幹事23名も、よりたくさんの級友に参加いただくよう、何回も幹事会をもち、準備に精を出しております。毎回参加していただいている方、久しぶりの参加の方、初めて顔を出して頂ける方、相集い楽しいひとときにしましょう。詳細は平成18年10月に会員の皆様に発送いたしますので、是非参加いただけますよう、よろしくお祈りします。

(岡本 広敏 記)

天商21期会 高21回
昭和44年卒

6月4日(土) 第7回21期会を母校の天商会館で開催しました。D・E・F・Hの4クラスが参加者1名ということもあって、総勢24名という少人数の集いになりましたが、ユニークな面々のパワー全開の近況報告に、爆笑の連続...楽しいを通り越して面白すぎる一時を過ごしました...それにしても50代半ばともなると、それぞれに いろ〜んな人生があるもので、貴重な体験談に有意義な時間を共有する事ができました。特に今回は、ずっと消息不明だった人の初参加が多く、幹事としては本当に嬉しい限りでした。

今後も同期生同士の貴重な情報をお待ちしています。



お知らせ
21期会だよりでもお知らせしましたが、同期会開催を毎年の定例会にとの声が多く次回

から【毎年6月第1土曜】に開催する事になりました

年間行事の一つに入れておいて下さいね。
(柴田 壽美子〔山下〕 記)

25 期 会

高25回
昭和48年卒

今年の夏はほんとに暑い日が続きましたが同期会の皆様はどのように過ごされましたか? あっという間に50歳になりましたが、これから自分自身のために生きられる年齢かなとも思います。

今年も25期会の同窓会費納付(2000円)のご案内がすでにお手元に届いていると思います。何とぞ25期会の趣旨をご理解いただき会費納入の協力を賜りますようお願いいたします。

25期会のHPアドレスが変更になりました。足あとを掲示板(携帯からも書き込み出来ます)にでも残してください。

HPアドレス

<http://www.geocities.jp/tensho25/>

掲示板(携帯) <http://0bbs.jp/tensho25/m/>

(幹事一同 記)

高 27 回

高27回
昭和50年卒

7月17日(日)中央区北浜の大林ビル29階「スカイバンケット 六甲」において木内先生、牧先生をお招きして高27回の同窓会を開催しました。

当、高27回は学年としての同窓会活動はさほど活発ではありませんでしたが天商卒業後、30年ということもあり82名の出席を得ることができました。

29階からの素晴らしい眺望の中、美味しいお料理とお酒をいただきながら会場のあちらこちらでなつかしい話の花が咲いていました。

全員で校歌合唱のあと記念写真、楽しいひとときはあっという間にお開きになってしまいました。



当日、参加できなかった同級生も次回は必ず誘い合って近年のうちの再会を誓いあったことは言うまでもありません。

木内先生、牧先生、ご出席ありがとうございます。

高27回のみなさん、またお会いしましょう。
(柴本 高伸 記)

高 29 回

高29回
昭和52年卒

8月13日、難波のニューミュンヘン南大使館にて高29回の同窓会が開催されました。例年のオフシーズンに参加できない人たちの為、今回はお盆の時期に試みました。おかげでいつも参加できない友達や初参加の顔も見られました。近況報告では、「はじめまして」と挨拶をする微笑ましい場面もあり、最初はお互いに照れている光景等も、其々の立場や環境の違いを経て間もなく古き良き時代にタイムスリップした楽しい時間でした。当時の写真を持参する人もいて忘れかけていた思い出が沢山蘇えり、懐かしい話に花が咲いていたようです。高29回恒例の3年、2年、1年のクラスに集合するシャッフルタイムでは「私、何組やった?」「担任誰やった?」等々の迷子も出るほど、そんなに歳を取ったのかな? というひとコマもあり、最後まであちらこちらで友だちの笑顔が見られ、本当に貴重なひと時だったと思います。



高29回同窓会は今後、西暦の切り年、年齢の切り年で開催されるため2・3年の周期になります。次回もお互いに元気に参加されることを願っています。また、今後とも皆さんの暖かい協力も宜しくお願いいたします。

(桑原 恵美子〔小山〕 記)

高30回 プチ同期会

高30回
昭和53年卒

昨年に引き続いて、7月22日(金)に、全日空ホテルのビアガーデンにおいてプチ同窓会を行いました。



今年は昨年に比べて参加者が少なく25名にとどまりましたが、天候に恵まれ、外からの風に吹かれながら、おいしい料理と飲み物、そして楽しいお喋りを堪能しました。また、2次会のカラオケボックスにも23名が参加。

なつかしの歌もたくさん出て、最後は日付が変わるまで盛り上がりが続きました。

今回、他の予定や事情で残念ながら参加できなかったみなさん、実行委員でいるんな企画を考えますので、次回は一緒に高校時代にタイムスリップしましょう。

(幹事一同 記)

高 54 回

高54回
平成14年卒

恒例の旧3年D組の同窓会を3月27日(日)アポロビルの“豆狸”で行なった。大学生は、就職活動に、専門学校を卒業した者は、ようやく慣れてきて、卒業後社会人になった者は、色々悩みを抱え、それぞれがようやく天商を卒業し、独立していくんだーと感じた同窓会であった。又会いましょう。

(光井 里奈 記)



安全と安心の立体物流企業

ひらのグループ

ヒラノクレ-ン工業株式会社



平成運輸株式会社

株式会社 レントップ

TEL.06-6705-1251

〒547-0026 大阪市平野区喜連西6丁目1番10号

代表取締役 坪内 敏 剛 (高15回)

**ゴルフ同好会
ゴルフコンペの報告**

同好会事務局 高6回 野々村定之
第21回ゴルフコンペ
 日時 平成16年10月22日(金)
 場所 木津川カントリー倶楽部
 当番期 高11回 参加人数91名
 優勝 小坂忠志(高14) G85 H13.2 N71.8
 準優勝 高橋 徹(高12) G107 H34.8 N72.2
 第3位 山本泰實(高14) G88 H15.6 N72.4
第22回ゴルフコンペ
 日時 平成17年6月7日(火)
 場所 関西ゴルフ倶楽部
 当番期 高12回 参加人数90名
 優勝 上田康吉(高6) G82 H10.8 N71.2
 準優勝 川村秀夫(高7) G93 H21.6 N71.4
 第3位 増本光男(高5) G92 H20.4 N71.6
 (シニア・レディスの部は省略)



毎回になる天候は両回とも好天に恵まれて和気藹々裡に無事終了出来た事は、催行の世話人にとっては最大の喜びで、お世話になる毎回の当番期各位のご尽力に謝意を表し、当会の益々の発展を祈るばかりです。

当会も'91/10/8茨木CCにて第1回を催行して以来14年の22才となり、延べ参加者数2,327名(平均105.77名)となりました。因みに最大参加数は第4回の138名、最少は第9回・第17回の70名です。この間バブルの崩壊と言う厳しい社会情勢の激変期があり、ここに来て少し落ち着きを取り戻しつつありますが、何とかこれまで当会が続行できたことは、各位のご協力あってのことと頭の下がる想いと、伝統を維持せんとする底力に改めて畏敬の念を禁じ得ません。引き続き各位の末永きご協力をお願い申し上げましてご報告とさせていただきます。

なお、第22回懇親会席上、創立100周年記念事業基金として、かねてより参加者よりチャリティ募金を募ってありました内から「金一封(20万円)」の目録を伊藤委員長より、大西同窓会長に贈呈致しましたことを、併せて報告申し上げます。



**第11回天商同窓会
親睦ソフトボール大会報告**

高29回 安藤 俊治
 第11回天商親睦ソフトボール大会が11月14日の日曜日、晴天の中開催されました。今回の大会には6チームが参加、前大会まで2面でゲームを同時進行していましたが、近年若手のメンバーが増えて打球が交錯して危険であるとの判断から、2面で時間をずらせて進行。



1ゲーム40分を越えて次のインニングに入らない。50分で打ち切りの特別ルールで予選リーグを9:20より開始。

予選リーグで2勝した天商白球会と高38回で決勝戦が14:15より行われました。

決勝戦は時間を10分長くして、50分を越えて次のインニングに入らない。入ったときは打ち切りなしの決勝戦ルール。白熱した試合が行われ高38回が12-3で天商白球会を敗り、見事優勝!!

M.V.Pは攻守ともに活躍の村上次男さん(高38回)が獲得。



15:30より閉会式を行い、馬先輩より優勝チームの高38回チーム代表の竹下和男さんに優勝盾を、M.V.P杯を村上次男さんに授与して無事故で終了しました。

来年の再会を約束して散会。

当日ご協力いただいた天王寺ソフトボール連盟審判団の皆さん、現役ソフトボール部の顧問の先生と現役生の皆さんありがとうございました。

- 参加者人数 57名
- 応援 約20名
- 協力 檜前先生と現役女子ソフトボール部 20数名
- 天王寺ソフトボール連盟審判団 5名

**第3回天商
ファミリーソフトバレー大会報告**

高22回 高松 宏次
 平成16年11月21日(日)に天商体育館にて開催させていただきました。当日は快晴で暖かく体育館内のコンディションは快適でした。参加6チームで各チーム3試合の対戦を行いました。日頃の運動不足を解消すべく、みんな必死にボールを追いかけ、いい汗を流すことができました。少しは体重が軽くなったかなあ?今年も珍プレーの連続で、楽しく和気あいあいとゲームが進んでいきました。



現役チームも頑張ったのですが、優勝したのは、高22回高山登美さん率いる素人チーム「トミーズ」でした。昼から天商会館にて恒例になりました表彰式と反省会を行いました。みんなでおいしいお鍋を囲み午前中のフィンプレー・珍プレーの話しや昔の思い出話やらで大いに盛り上がり時間があっという間に過ぎて行きました。午前中に流した汗以上に飲んで食べてみんな来たときよりも結局、重くなって帰りました。ごちそうさまでした。

最後になりましたが、今回もバレーボール部そして顧問平先生のご協力で開催すること



ことができました、感謝申し上げます。お蔭様でケガ人もなく楽しいひとときを過ごすことができました。選手の皆さんお疲れ様でした。今年もご家族そろっての参加お待ちしております。

創業明治五年

時計・宝石

やぶ内時計舗

大阪 心齋橋筋

TEL 〇六(六二二)〇五〇番

同好会だより

天 謡 会

第78回 天謡会レポート

平成16年11月14日(第2日曜日)天商会館東西万里の間におきまして会員13名の出席で開催されました。

当日の番組は下記の通り。

(素謡) 籬、通小町、富士太鼓、雲林院、松風、海土、高砂、巻絹

(出席者順不同・敬称略)

- 福田 二郎(第23) 網田秀太郎(第29)
- 松井 弘(第29) 伊藤 正一(第31)
- 平井 増一(第31) 松井 辰夫(第31)
- 山中 易(第31) 富江 弘吉(第35)
- 辻田 安一(第37) 奥出 貢(高8)
- 先田 綾子(高12) 林 延枝(高12)
- 山口みわ子(高12)

尚、当日お茶席の接待を片岡弘美(高22)にお願いしました。

第79回 天謡会レポート

平成17年5月8日(第2日曜日)天商会館東西万里の間におきまして会員13名の出席で開催されました。

当日の番組は下記の通り。

(素謡) 竹生島、熊野、賀茂、杜若、歌占、天鼓、百万、鶉飼

(出席者順不同・敬称略)

- 天筒 敏夫(第21) 福田 二郎(第23)
- 網田秀太郎(第29) 伊藤 正一(第31)
- 平井 増一(第31) 山中 易(第31)
- 富江 弘吉(第35) 辻田 安一(第37)
- 小出 貢一(高6) 奥出 貢(高8)
- 先田 綾子(高12) 林 延江(高12)
- 山口みわ子(高12)

後列 平井・辻田・奥出・山中・小出・富江・伊藤

前列 山口・網田・天筒・福田・林・先田



(平成17年5月8日 天筒 写)

天 剣 会

月一回のペースで「稽古会」を行なっています。皆さん是非お越しください。



(平成17年5月28日(土)天商「格技室」にて)



事務局 秋村清美〔野村〕(高36回)
06-6758-6763 ki-chan@oct.zaq.ne.jp

墨 絵 の 会

天商墨絵の会会員募集

私達は、毎月楽しく墨絵のお稽古をしています。

高1回の高田敏雄さんのご指導で、第38回の青木、市川、酒井、高4回の倉田、高24回の寺坂の5名で活動しています。

場所 天商会館烏丘の間
日時 毎月第2木曜日
1時30分～3時30分
会費 1回1,000円

興味のある方は、ぜひ参加して下さい。
お問い合わせは、高24回寺坂真司まで
電話 090-8121-3868

天 商 旧 友 会

今から60年前の昭和20年6月15日。太平洋戦争によるアメリカ軍の大坂大空襲によって母校・天商(現所在地)も罹災に遭い、校舎が焼失した。8月15日には《終戦》となりその後、校舎は旧南区瓦屋町の金甌小学校を仮校舎として、学校生活が始まった。



昭和23年、学校も教育改革による新制高校(男女共学)となり、生徒達の各クラブ活動も復活。昭和5年に創設された伝統ある名門『天商音楽部』も、部員が集まり再発足された。

高校1回生から12回生の、金甌校舎時代の音楽部員だった先輩・後輩達が「往時を偲んで、語り合う集いを持とう。」と準備を進め、平成12年(2000年)に『天商旧友会』としてスタートしました。現会員数は98名。

各期の幹事推薦にて、現会長は倉田満男氏(高4回)で、毎年1回総会・親睦会を開催し、今年は第7回を終えました。例年、元音楽部顧問だった、恩師山本保先生、恩師小澤宗先生が常連賓客。昨年からコーラス部元顧問の山本正枝先生や音楽部大先輩の福西幸夫氏もご参加願っています。今年は、特別にご招待した天商同窓会の大西隆会長もご出席頂き、

エンゼル証券株式会社 監査法人アイ・ピー・オー

公認会計士

細川 信義

高11回

hosokawa@angelsec.co.jp
http://www.angelsec.co.jp

〒530-0001

大阪市北区梅田1-1-3-1000
大阪駅前第3ビル10階
TEL 06-6456-3600
FAX 06-6456-3626

JIS-Oリング
工業用精密ゴムパッキン
金属、樹脂、ゴム成形



代表取締役 清水 精一 (高19回)

八尾工場 八尾市神武町1-81

TEL(0729)94-2297

FAX(0729)94-6295

ISO 9001 認証申請中

パン・ケーキ製造販売 ベーカリーレストラン



本店 奈良県大葛城郡

河合町中山台2-6-13

TEL 0745-72-1213

キャパトルイシイ(株)
石井 愛子(高24回)

韓国キムチ、チャンチャ専門店
鶴橋高麗市場内

金城 おばあさんの店

(川田忠志 高29回)

大阪市生野区鶴橋1-1-14

TEL 06-6717-0823

FAX 06-6717-0823

会員との親交を深めました。

天商OBバンドも友情出演願ひ、懐かしい音楽演奏や「天商校歌」「天商賛歌」「芳葩爛漫」など、伴奏付きで全員による大合唱に、さすが音楽部の高揚した雰囲気は味わい深いものでした。

(高3回 安井 章)

天商楽窓会

私達楽窓会は現役音楽部の援助を目的として、音楽部卒業生により昭和6年に結成され、75年の歴史と800名を超える会員がいます。現在の活動の中心は平均年齢が60才にもなる「天商バンド」が行なっています。



昨年4月には特異なバンドとしてTV取材を受けテレビ大阪にて放映されました。主な活動は現役部員の発表の場を増やすために行なわれている恒例の特別演奏会、また、同窓会総会での校歌等の演奏、市民まつりなどへの参加や、宿舎での集中練習、そして第5回をむかえてファミリーコンサート等等、特にファミリーコンサートは年々工夫が凝らされ、参加者も増え、会場と出演者が一体となったまさに手作りのコンサートです。今年は今までの会場とは違い1000人収容のホール「クレオ大阪」にて500人が集まり楽しいコンサートを行うことができました。

また昨年11月には新潟の中越地震慰問演奏に行きました。十日町の避難所である「吉田ふれあいスポーツセンター」での演奏をはじめ

めとし養護老人ホーム「妻有荘」(つまり荘)ではメンバーの民謡からスタート。ご老人達もいっぺんになごんで下さって最後には「十日町音頭」を逆に披露していただきました。



音楽とは世代も環境も越え通じあえるものとうれしく思いました。また十日町の「下条小学校」での演奏では音楽室に入ると黒板に「天商バンド歓迎!!」の文字を天商バンドホームページからの写真などが貼られ、思わぬ歓迎に一同熱くなる思いでした。冬に向う作業の貴重な一日を時間をさいて70名もの方が集って下さり、最後には校長先生からの温かい謝辞と花束をいただきました。

ボランティア活動のむずかしさも案ずるよりも行動!と実感しました。今回の新潟行きでは同窓会・有志会・天商旧友会など各会からのご協力ご支援をいただきました。また参加者も個人負担をしながらも22名も参加いただきました。

皆さん、ありがとうございました。

事務局長 三木進二

天商コーラス部OB会

平成16年11月19日(金)午後6時より同窓会専門の店お集まり処「ひさしづり」にて開催いたしました。当日は高6回卒~高20回卒まで22名が参加し又恩師山本正枝先生も、ご出席いただき^{おしやく}躰とされたお姿に皆感心しきり。



各人それぞれに近況報告や、山本先生のテレビに放映された時のいきさつなど、賑やかな、楽しい会となりました。又二次会では昔とった杵柄山本先生のピアノに合わせ「花」「荒城の月」など数曲を合唱し楽しいひと時を過ごしました。10時再会を約しお開きとなりました。

(高6回 嘉久 尚子)



天商会館運営委員会からのお知らせ

同窓会副会長(高24回)寺坂真司

天商会館は、天商卒業生なら誰でも使える、みんなの会館です。

せっかくの立派な明治の建造物ですので、各期の同窓会や、同好会の催しに大いにご利用下さい。

会館利用のお申込みは、事務局 岩城比奈代まで

天商会館使用料(運営維持協力金)

東西万里の間(大広間)	1日 3,000円
烏丘の間(約50名)	1日 1,000円
洋々の間(約15名)	1日 1,000円

電話 06-6773-5169

株式会社 京都庵

〒620-1313
京都府天田郡三和町下川合37番地の4

TEL 0773-58-3366
FAX 0773-58-3766

松田清克(高26回)

株式会社 大谷賢三商店

本社/〒579-8063 東大阪市横小路町5丁目5番5号
Tel. (0729) 82-3311(代) Fax. (0729) 84-4350

〒543-0043
大阪府天王寺区勝山一丁目二番五号

電話(〇六)六七三〇三九九
〇一二〇三三九七三九

公認会計士 山田榮一事務所
税理士

所長
山田 榮一
(第32回)

大阪市天王寺区勝山2丁目14番4号
TEL 06(6779)7227~9
FAX 06(6779)8087

平成16年度 同窓会会計決算書

平成16年度 卒業期別会費・賛助会費収入一覧

1.収入の部 (平成16年4月1日～平成17年3月31日)(単位 円)

項目	予算額	決算額	増・減	摘要
繰越金	1,264,485	1,264,485	0	
入会金	1,668,000	1,656,000	12,000	@6,000×276名
会費	3,200,000	2,825,600	374,400	内、前受金76,000
賛助会費	300,000	175,800	124,200	
広告収入	850,000	850,000	0	会報52号広告料
雑収入	50,000	51,037	1,037	預金利息・CD売上他
計	7,332,485	6,822,922	509,563	

2.支出の部 (単位 円)(不足)

項目	予算額	決算額	残額	摘要
運営費				
総会費	500,000	351,259	148,741	総会経費
理事会費	250,000	178,759	71,241	理事会、委員会経費
通信交通費	300,000	249,324	50,676	各種案内状送料・振込手数料・出張費
消耗品費	15,000	23,690	8,690	封筒、ゴム印代
事務処理費	1,300,000	1,300,000	0	事務局人件費
慶弔費	100,000	173,549	73,549	会員の慶弔関係費
小計	2,465,000	2,276,581	188,419	
事業費				
会報印刷費	1,400,000	1,092,985	307,015	会報52号印刷経費他
発送委託費	500,000	257,004	242,996	会報52号発送経費
郵便料	1,200,000	986,265	213,735	会報52号発送経費
卒業生記念品料	300,000	276,000	24,000	文房具セット
行事及び事業費	800,000	658,000	142,000	第53回計算競技大会協賛 マリポロ一校語学研修旅行援助他 東京・京滋支部
支部交付金	100,000	80,000	20,000	
情報関連費	200,000	131,890	68,110	
小計	4,500,000	3,482,144	1,017,856	
予備費	367,485	0	367,485	
合計	7,332,485	5,758,725	1,573,760	

収入総額6,822,922 - 支出総額5,758,725 = 残額1,064,197 (17年度へ繰越)

(平成16年4月1日～平成17年3月31日)(単位 円)

回	会費	賛助会費	回	会費	賛助会費	回	会費	賛助会費
第12	10,000		高5	77,000		高33	8,000	
13	2,000		6	58,000	5,000	34	2,000	
14	4,000	10,000	7	100,000	8,000	35	10,000	
15	2,000		8	107,000	1,000	36	18,000	
16	2,000	3,000		8,000		37	6,000	
18	6,000	6,800	9	66,000		38	6,000	
19	4,000		10	108,000	13,000	39	4,000	
20	15,000	3,000		32,000		40	6,000	
21	20,000	6,000	11	72,000	18,000	41	2,000	
22	22,000		12	2,000		42	18,000	
23	16,000			78,000		43	0	
24	28,000	6,000	13	60,000		44	6,000	
25	34,000	10,000	14	70,000		45	0	
26	38,600	13,000	15	70,000		46	4,000	
27	40,000		16	44,000		47	0	
28	44,000	2,000	17	18,000		48	2,000	
			18	30,000		49	0	
29	56,000		19	48,000		50	0	
30	74,000		20	22,000		51	0	
31	74,000		21	36,000		52	2,000	
32	54,000	9,000	22	60,000		53	4,000	
33	74,000	14,000	23	30,000	1,000	54	4,000	
34	72,000		24	60,000		55	6,000	
35	80,000		25	60,000		56	8,000	
36	28,000	1,200	26	32,000	2,000	退職金	28,000	12,000
37	66,000	5,000	27	22,000				
高1			28	32,000	2,000			
第38	4,000		29	14,000		過年度金	(6,000)	
高2	84,000		30	40,000	1,000	前受金	76,000	
3	44,000	23,800	31	50,000		合計	2,749,600	
4	160,000		32	16,000			175,800	

(注) 上段は、過年度の前受金のうち、当年度会費に充たすを示す。
下段は、当年度収入の前受金を示す。

平成16年度 特別会計

(平成16年4月1日～平成17年3月31日)(単位 円)

項目	前年度繰越金	収入の部	支出の部	預金利息	期末残高
名簿会計	7,703,900	756,400	105,600	64	8,354,764
80周年事業資金会計	9,382,313	0	200,000	91	9,182,404
同窓会会館運営費	4,498,367	62,000	60,802	734	4,507,299
同窓会部活動費会計	82,617	0	15,000	0	67,617
100周年事業資金会計	200,000	365,194	86,662	2	478,534
合計	21,867,197	1,183,594	468,064	891	22,583,618

平成17年度 同窓会会計予算案(案)

1.収入の部 (平成17年4月1日～平成18年3月31日)(単位 円)

科目	予算額	摘要
繰越金	1,064,197	
入会金	1,620,000	6,000×270名
会費	3,200,000	
賛助会費	300,000	
広告収入	850,000	会報53号広告料
雑収入	20,000	預金利息・CD売上他
計	7,054,197	

2.支出の部 (単位 円)

科目	予算額	摘要
運営費		
総会費	500,000	総会経費
理事会費	200,000	理事会、委員会経費
事務費		
通信交通費	300,000	切手代・電話代・振込手数料・交通費
消耗品費	30,000	事務用消耗品費
事務処理費	1,300,000	事務局人件費
慶弔費	150,000	会員及び支部慶弔関係費
小計	2,480,000	
事業費		
会報印刷費	1,200,000	会報53号印刷費他
発送委託費	300,000	会報53号発送経費
郵便料	1,000,000	会報53号発送経費
行事及び事業費	700,000	第54回計算競技大会協賛、部活動奨励、 姉妹国際交流費、八商会他
支部交付金	110,000	東京・京滋・東海支部
情報関連費	200,000	HP運営費(プロバイダー費含む)
小計	3,510,000	
予備費	1,064,197	
合計	7,054,197	

同窓会会費納入のお願い

財務部会

毎年、同窓会会費納入の合計が目標額3,500,000円を大幅に下回り、財政困難が続いております。伝統ある天商同窓会を維持して行くためには、皆様方の温かいご支援が必要で、財務部会を預かる者として苦悩が続いております。1口2,000円の年会費は天商同窓会を支える糧であり、同窓会活動の発展のためにも、ぜひ皆様方のご協力をお願い致します。

各期理事の方々、天商同窓会会員としての自覚と責任のもと、リーダーシップを発揮して、各期目標額を達成するため、又、同期の活性化のためにご尽力下さいますよう、改めてお願い致します。下記のように、年齢層に応じた会費納入の目標額をお願いしておりますが、昨年までは大先輩方の期が目標額達成率が高く、若い人の期の多くは目標額が達成されておられません。今年度の会報に平成16年度の会費納入者のお名前を掲載しています。

同窓会活動の活性化のため、一人でも多く、特に若い期の方々の年会費の納入を重ねてお願い致します。

年会費は1口2,000円、〒払込口座Noは、00970-5-25326です。同封の郵便払込用紙をご利用下さい。

毎年2,000円の納入が面倒な方には、5年分一括納入も受付致します。5年分、10,000円のご記入下さい。また、「忘れてしまうので、自動的に入金できれば」という方には、郵便局の自動引き落とし制度も導入する予定です。

同窓会事務局TEL06-6773-5169岩城までお問合せ下さい。

卒業期	卒業年	各期目標額
第15回～第24回	昭2年～昭11年	30,000円
第25回～第30回	昭12年～昭17年	40,000円
第31回～高36回	昭18年～昭59年	60,000円
高37回～高57回	昭60年～平17年	25,000円

賛助会費を含む目標合計額は、3,500,000円です。

(平成16年度) 同窓会費並びに賛助会費納入者ご芳名 (敬称略・順不同)

ご芳名は平成16年4月1日より同17年3月31日の間に納入頂いた方を納入名の通りに記載させて頂きました。誤字脱字等につきまして極力注意致しましたが、万一の場合は事務局までご連絡頂きますと共に、ご容赦頂きますようお願いいたします。

同窓会費

旧教職員

太田 喜恵
谷口 禮一
宮田信子(常俊)
宮田 晴光
森田 姿野美
山本 秀数
山本 正枝

第12回

中原 謙三

第13回

藤原 信一

第14回

宇野 卯之助
三木英三郎(北村)

第15回

石田 健三

第16回

榎本 時一

第18回

相原 一郎
吉田 正次

第19回

東野 弥三郎
森谷 益三

第20回

北村 誠一郎
飯田 貞二
鍵田 英夫
大山 峯三郎
古谷 博道
小林 治祐

第21回

好崎 俊雄
近藤 悌治
新居 英男
上阪 龍太郎
渡辺 久男
福山 治

第22回

土谷 秀二郎
植松 信男
七野 辰雄
片山 光雄
高橋 栄蔵
広田 鉄次郎
黒田 暁之助
氏田 芳夫
内海 昇
南 誠佑
中川 篤三

第23回

福田 二郎
土橋 嘉昭
島 忠茂
辻 延雄

第24回

秋重 正
高橋 孝夫

足立 正男
河村 龍馬
中島 茂雄
松永 堅太郎
生田 嘉助
石井 義男
谷中 英夫
森下 忠幸
上田 年一
山下 清治
鎌倉 勤治郎

第25回

好村 政夫
津田 善男
西木 久夫
有田 徳五郎
藤田 秀雄
稲田正雄(佐々木)
小島 嘉之
橋本 喜一
佐味 積
田中 久男
細川 高弘
冲山弘(阿茂瀬)
河野 義男
井口 善造
田村 貞之

第26回

合田 稔
白井 徳造
伊藤俊蔵(服部)
磯部 敏夫
辻 紫郎
片岡 善雄
岩本 治
川口 誠次
西本 匡徳
小倉 一郎
本庄 敏男
尾作 正夫
小池 重男
野村 龍三
清水 栄次
草部 正臣
佐藤 恒男

第27回

織田 治博
藤田 吉治郎
服部 博
福井 隆夫
大槻 龍太郎
西村 豊
佐々木 幸雄
金井 政雄
本地 哲夫
玉井 淑雄
海老 三郎
松井 俊雄
加藤 清
辻 武治
槌野 信徳
山本 弘太
都築 茂次郎
上林 啓二
塩路 重雄

第28回

岸本 郁郎
久保 武雄
辻本 勇
津田 保雄
渡瀬 悟

土井 伊三郎
新居 勇
木下 秀夫
桑田 茂
多田 靖
井上 昌三
別所 基
中邑 松太郎
清水 俊夫
大井 啓作
藤原 政雄
村井 徳三
岩淵 秀三郎
柴谷 傑
西尾 陽太郎
領木 治雄

第29回

三宅 正治
西沢 朗
田中 富雄
井上 雄一
松井 弘
豊田 貞雄
守田 隆(田中)
佐々木 薫
好崎 卓二
川口 晴康
小川 良助
永富淳一郎
中北 亘(辻)
猪岡 博
三井 輝夫
片岡 太平
網田 秀太郎
鳥井 弘一
坂井 政司
小野 良一
山口 茂三
小串 博章
磯部 晃三郎
村井 一夫
竹岡 正一
駿田 正夫

第30回

岡本 幸一
山澤 有
井上 隆(篤田)
田中 武
小川 武
堀野 廣次
三條 信夫
参 寿 会

第31回

渡辺 博
堀井 義一
岩居 宏一
林 敏政
村井 敏夫
関岡 久男
米田 善春
東本 省作
橋井 正男
小林 盛人
春田 英男
大橋 新太郎
平井 増一
藤岡龍二(糸谷)
みそひと会

第32回

庄田 治
辻本 安男

田中 衛
久野 彦三郎
木下 満
前田 武義
阪東 和夫
山片 務
関井 勝太郎
饗庭 健介
堀江 譲
駒井 盛利
山田 榮一
松村 勉
田中 三男
山田 榮一

第33回

今川 幹夫
勝永 政治
田村 隆太郎
三好 稔
古川 守
三根 隆三
小原 禮三
大熊 昭七郎
中村 角太郎
徳山 保男
石原 昭二
春日井 正也
柴本 恵一
梶尾 恵一
山本 章
加治馬 正文
木下 操
北沢 清男
杉田 善広
米沢 新三郎
中田 章
林 利雄
正木 順一
松山 弘一
大堀 稔
海堀 寅一
京 靖
逆瀬 允吉
高橋 照明
高橋 良彦
豊栖 豊
西島 昭
藤原 恒夫
増井 久治郎
増倉 祝雄

第34回

瀬戸 長利
松田 章
坂井 忠夫
川端 修
辻田 正昭
山下 一美
森田 博典
水野 富蔵
後岡 浩
野々村章次
川嶋 永一
美馬 正保
津田 英治
岩谷 積三
荒井 保
別所 尚
小島嘉彦(中堀)
松本 芳治
岡田 秀一
成瀬 一雄
山田 藤之典

阿部 俊男
滝本 義一
福岡 照雄
幹男
平野 勝
岩谷 積三
福島 清

第35回

石田 忠男
伊藤 欽五
今村 佐吉
木村 山治郎
楠 二郎
筒井 善明
出村 隆一
村井 幸雄
河村 昭夫
大出 重孝
廣瀬 哲男
上野 好郎
森 健治
久司 久司
陸山 幸夫
安藤 一夫
富江 弘吉
大宅 善次郎
園山 薫
黒山 伊佐武
平野 幸男
久野 昭五郎
藤井 康男
山路 八郎

第36回

笠原 昭治
葛城 篤
三浦 誠篤
吉田 大作
中井 健司
中尾 孝男
湯城 靖夫
飯田 一郎
秋山 肇
酒井 唯男
藤内 廣真
福田 健二
藤田 俊弥
高谷 正
岸本 勝正
下村 宏

第37回・高1回

瀬波 重明
寺本 真
石田 弘
午 羊 会

第38回

市川一枝(下真)
宮越マサ子(生尾)
小鳥とよ(西口)
青木敏子(佐野)
松村 節子
山内千恵子(竹田)
依 忠子(山崎)
中出 博
友延 朗
中川美恵子(池永)
田村一二三(湯上)
辻阪 起一
相 照子(徳岡)
寺本 謙一
次田昌枝(橋本)
安福キミ子
木村富士子(小古井)

安藤喜久代
酒井 敬子
山口 治二
益田晴子(北村)
八木 正夫
土肥 啓子
井下田政範
稲田やす子(大河)

高2回

野原 啓一
角田 雅司
原田 幸昌
真弓 一幸
方 盛男
前田 重一
阿部昌市朗
小林 正武
戸奈 清秀
三輪 進敏
西 多鶴雄
川上 重彦

高3回

金子 純孝
田中美寿(福岡)
斎藤昭夫(中口)
古川 榮三
宇側 禮二
前中 良夫
三浦 功
小島 孟智
安場 啞悦
水野 政育
毛利 薫(大森)
宮田 範治
西岡 繁夫
榎 邦弘
野田 延
伊藤 良久
小寺 章
塔野岡正次
谷口 晴夫
遠藤三千子(大倉)
浅田美代子(山口)

高4回

南 肇一
加藤 賢二
高橋 新
芳養 武郎
栄原 宏
松平 修
松村 允雄
中井 章
壺林 警治
南條 史郎
松村 泰男
川瀬 正邦
堀 忠良
天白 昭男
長谷 一
野田 憲蔵
野崎 勇
村山 博美
倉田 満男
吉坂百合子(吉谷)
大西 隆
青木 一男
浅居 弘志
大西 弘
岡島 慧
加藤 安
角江 芳弘
木村 滋

岸野 弘
佐野 清
坂上 武志
榊原 忠男
竹中 喜三郎
玉井 重二
中川 英一
中村 克己
長岡 安次
西田 董一
前田 実
三谷 義次
南川 淳二
宮村 正夫
村川 裕一
山中 利夫
天 四 会

高5回

嶋本 武次
石田 昇
内井 直次
堀井 靖司
中村 謙太郎
大槻 守彦
藤友 恭平
沖本 敏治
渡辺美智子(榎本)
藤原 謙
奥野 豊
樋口 謙三
川中 哲男
和田 哲三
植西 仁巳
小林 旭
林田栄夫(庄司)
平野 修
増本 光男
野上隆子(内本)
城口 一男
高下照男(小野)
小敷 保次
大倉 軍二
赤川 好央
高畠 相之助
松岡 肇
中塚 芳治
伊藤 昭生

高6回

村山 和彦
下市 一郎
井上 隆晴
岡本 節生
服部 正一
当山 正昭
前山 恵一
仲田 陽志央
濱村 博之
大前 淳
野々村定之
八木 康夫
植田 尚男
改尧 貞蔵
西野 宗一
中谷 勝昭
井戸 正夫
南原 益雄
植田 正行
花王 滋明
花村 昌司
森下 泰夫
武部昌子(塩崎)
藤田 實
今井 英二
間瀬 俊

高7回

木村 弘
天谷 敬一
村田英子(三和)
丸山 恵右
田邊 順章
木村 三彦
矢野 光伸
西坂 友宏
石原 敬介
中澤 修治
水田 栄
白井 隆
細野 真弘
平山 季男
坂本 盛一
加藤 存
石岡 淳一郎
前山 暢利
亀谷澄子(今泉)
原田 次郎
出口 貢
春日井 信夫
村上 正
野田 久壽夫
川人 斌
中野 吉将
由利妙子(萩野)
明石安代(松田)
山科 富士夫
立石 正明
八木 壽茂
安川 広美
藤川 幸男
間瀬美代子(岸本)
角田良子(中村)
新居 正俊
河野 俊雄
前田 至弘
川口 喜一郎
小笠原 章二
青山 義郎
島田通代(駒井)
萬玉 寿一
橋本 高司
中村 明
中川 剛毅
田中曉美(池田)
並木 邦友
幸山 正人

高8回

松岡 信子
藤沢長和(大西)
松尾武司(西坂)
大坂敦子(浦上)
野町 和
増田 陽志
霞矢 勇
加藤 哲弘
田中 剛
鈴木 喜一
森本 孝一
中井 暉
徳島 三樹夫
玉置 弘一
永井 道平
河野 政義
石橋 美智子
森山 剛光
吉田晶子(瀬戸川)
佐野 公之
近山 了平
菊地幸子(鍵山)

賛助会費

第14回
宇野卯之助

第16回
榎本 時一

第18回
相原 一郎

第20回
古谷 博道

第21回
近藤 佛治

第24回
石井 義男
中島 茂雄

第25回
橋本 喜一

第26回
尾作 正夫
川口 誠次
小池 重男

第28回
辻本 勇

第32回
田中 衛
阪東 和夫

第33回
大熊 昭七郎
岡本 林造
三根 隆三

第36回
葛城 篤

第37回
西尾 陽

高3回
金子 純孝
小寺 章
塔野岡正次
森岡 秀夫

高6回
花王 滋明
野々村定之

高7回
安川 広美

高8回
徳島 三樹夫

高10回
林 弘美
山田圭子〔仲谷〕

高11回
沖 富美子
西上 徳治
細川 昭
和泉谷憲司

高23回
岸田美佐子〔石川〕

高26回
大井 康生
本田朋子〔前野〕

高28回
山内 康代

高30回
今西 洋子

中野富美江〔吉田〕
小久保久美〔山口〕
谷口由美子〔増田〕
西口 操〔芳田〕

高36回
前田恵美〔船越〕
加舎直子〔北村〕
江崎 由起
黒田真奈美〔増井〕
井堀陽子〔北島〕
安封 広美
吉岡永都子
松浪智美〔前川〕
北條靖子〔二宮〕

高37回
山口 信之
山田 晴美
川又 紀世

高38回
芝野夏美〔坂田〕
小田 弓子
大門 輝康

高39回
板橋君子〔柿田〕
赤頭明美〔内村〕

高40回
田中 利和
前川良恵〔川元〕
宮城真由美

高41回
盛井良江〔棟安〕

高42回
小藤 治美
陸田 輝美
小谷伸栄〔佐々木〕
倉岡 浩史
中尾 和恵

高44回
川端智代〔稲葉〕
松本幸子〔中林〕
中井 文子

高46回
龜田 佳明
高 文規

高48回
中村 愛〔戸谷〕

高52回
源中 友美

高53回
河内 紀彦
安藤 俊和

高54回
岩崎 圭介
橋本 瞳

高55回
西村 武志
安藤 光治
岩崎 千明

高56回
田村奈美子
上野 英哉
中津 実希

池田記庸子〔薄木〕
多田 嘉恵

高28回
西村久代〔赤木〕
菅田利枝〔今井〕
高山 大進
松本 正三
高木君子〔安東〕
山内 康代
中村晶子〔桐山〕
杉山真理子〔榎本〕
中田美智江〔菅〕
小倉 一臣
小林 政之
中野 勝
柳原 隆
中辻 美津子

高29回
川田 忠志
螺澤元美〔押篠〕
實田久美〔前濱〕
繁田 光司
中田 和也
安藤 俊治
安藤百合子〔吉田〕

高30回
前田公美〔豊村〕
今西 洋子
伊藤 一郎
金原 進
田中和枝〔中野〕
副島 真琴
赤井 京
高嶋祥子〔山本〕
徳留笑子〔大西〕
細野ノリ子〔宮城〕
布村邦子〔榎野〕
山本邦子〔西田〕
有本みゆき〔下田〕
森 美智代〔登記〕
真鍋真由美〔岡田〕
出口あけみ〔清生〕
七里 康基
木村 欣祐

高31回
居川 須美子
池田 薫
小林和子〔松田〕
濱中時米〔安藤〕
坂井祥子〔大庭〕
株田弘子〔多田〕
川田 貞子〔東〕
植松 一美
川崎博美〔齋藤〕
高 31 期会

高32回
小西 基裕
外島 豊子
田中知子〔松浦〕
古川夫恵〔森重〕
山本 史子
柳口 一樹
東谷 徹
向井 幸治

高33回
浅田加津子〔小泉〕
田淵和代〔田中〕
坂本千香子〔平井〕
多葉 芳久

高34回
田村あき子

高35回
石原珠未〔七条〕

矢萩幸子〔大塚〕
荒谷悦子〔深田〕
笹田 明
笹田博美〔越智〕
三田より子〔越智〕
高松 宏次
片岡 弘美
高 22 回

高23回
日下敬子〔山崎〕
井筒 潮
辻口 良行
内川節子〔藤井〕
島田 博志
赤石美智子〔廣野〕
大塚春栄〔西尾〕
横 啓一
中島 賢治
岩淵和美〔森〕
石川順子〔三井〕
岸田美佐子〔石川〕
宮崎 昌久
北野恵子〔野村〕
川口 春江

高24回
和田 健次
西嶋三枝子〔鈴木〕
小坂 真人
平松宏子〔柳沢〕
竹内 一雅
新井寿子〔岡村〕
中島純子・祐二〔木村〕
柴 健次
上田 治
仲辻 勇司
中村利子〔松原〕
今野幸恵〔吉口〕
大下三千代〔高橋〕
森 恵子
寺坂 真司
高 24 期会

高25回
分領澄子〔上田〕
松見美智子〔藤井〕
西本良子〔入部〕
藤原 成教
住田清子〔門馬〕
白井光恵〔吉田〕
名和博由〔小佐田〕
高 25 期会

高26回
西川 富夫
黒川和美〔北本〕
鎌数淑子〔竹内〕
森本節子〔土生田〕
村雲加津美〔堀江〕
船越富美子〔福川〕
富井慶子〔宮下〕
橋本 秀一
本田朋子〔前野〕
広瀬 敏夫
市毛扶左〔植村〕
藤田 彰
中東国子〔藤田〕
竹村百合子〔神通〕
大井 康生
島本唯子〔菊井〕

高27回
新井孝子〔田中〕
久松英子〔高崎〕
高野 裕
小森恵美子〔及川〕
徳永みつこ〔西山〕
岡 千恵子
坂口 昇
吉田敬子〔山名〕
柴本 高伸

松本正子〔中野〕
池田 新一
中沢加代子
香村佳子〔岸本〕
山口由紀子〔浅野〕
氷川千津〔青木〕
塚由 正光

高18回
石本 好昭
小西 俊二郎
上田 恵三
増田美佐子〔宮崎〕
安川 忠彦
山口 誠太郎
橋本 文雄
奥野数子〔松崎〕
原度信子〔広原〕
三浦壽己男
笠松 睦旦
山本 良一
岩城比奈代〔福島〕

高19回
吉岡一枝〔竹本〕
角馬 政幸
砂田伊都子〔山田〕
辻中 孝
川添啓子〔妹尾〕
山下富美代〔新熊〕
宮谷悦子〔吉井〕
南久美子〔高瀬〕
前田 雅英
桑原 秀剛
金山順子〔成本〕
西川陽子〔坂上田〕
村田一枝〔岩野〕
笹原 広子
安田 幹夫
岡本 久敏
小山保子〔の場〕
坂口萬里子〔増田〕
海田 幸鎬
清水 精一
藤井 勇次
西沢リツコ〔佐藤〕
高松 勉
高松久美子〔藤原〕

高20回
田中 勉
大串美恵子〔平岡〕
河北 陽子
梶谷光恵〔岡藤〕
坂田 隆史
坂田栄子〔中田〕
大野清一郎
山本恒夫〔佐々木〕
植田恵美子〔上田〕

高21回
松田悦子〔岡本〕
岡野佳代子
山村輝子〔中野〕
田村 洋二
大原富佐子〔後舎〕
谷間美規子〔和田〕
今村 公保
高浜夫美子〔植村〕
淡野京子〔右田〕
石田えり子〔重田〕
渋谷 順子
山本 久男
伊原 孝一
津沢佐知子〔小村〕
川村 麗子
坂本 博

高22回
岸本洋子〔向井〕
上田 進
森 早苗〔山本〕

加藤喜美子〔小林〕
鍛冶 信弘
竹山 健二
吉田 潔
根津 勝〔高木〕
根津 民子
結城 聖勝
金谷 勇
阪井田 四郎
佐々木 博司
天野 義治
山本 洋
園田篤子〔城戸〕
小池 健一
中沢米子〔岡島〕
西田 良之助
小坂 忠志
岡本 巨郎
森 建三
抱江 和夫
山田 雅弘
北爪敬子〔今井〕
真銅宏始〔松本弘〕
長野雅子〔谷岡〕
山口 順康
大年弘子〔仲松〕
北村 肇
石井知賀子
中田恒子〔浅田〕
山田 庸男
14 期 会

高15回
錦織千恵子〔井上〕
尾崎 實
横関雅子〔長谷部〕
石川 弘毅
山田喜子〔柳本〕
黒田 公子
戎末知永子〔浜野〕
福井 忠成
伊達 正睦
徳富 俊郎
廣道紀子〔益井〕
住谷 昌昭
平塚 隆彦
大木 功
松山智津子
郷上洋子〔古塚〕
松岡 巖
朝倉政子〔重田〕
山田 富雄
西村 伸治
堀 正美
小泉 喜久夫
坪内 敬剛
井上 豊邦

高16回
井上 圭司
北山 清
西村秀美〔小西〕
豊山 一男
澤田 知宏
荒谷 清治
荒谷節子〔中谷〕
久田 長卓
衣笠 孝好
宮崎信子〔米田〕
山田和子〔草野〕
西川邦子〔永井〕
夏秋英子〔広岡〕
八代田道子〔今西〕
西川 清
西田田鶴子〔崖下〕
山田和子〔草野〕
松岡 昭
川村 忠久

高17回
賀集 修
古賀多恵子〔有木〕

古谷 勝紀
猪田 孝雄
北口 光紀
家志 雅及
小泉 博治
阪本 賢昭
祐成 良蔵

高11回
沖 富美子
宮田 康之助
平尾 政二
竹原 善太郎
三淵 義實
大槻 純士
北野 研太郎
細川 昭
西野 肇
仁司 泰正
滝沢 操〔石谷〕
藤田秀子〔小池〕
平井 敏寛
亥口 寛
入井 幸男
西上 徳治
田尾 暉年
高田 博司
上田 慶一
高野 紘一
渡海 英雄
角前克己
和泉谷憲司
土居 亮介
松浪憲治〔武本〕
東 隆治
浦上 武

高12回
藤田 哲哉
柴田通世〔片岡〕
山口みわ子〔赤松〕
安村良子〔高橋〕
菅 芳夫
山田 将司
直江 利一
中谷 功
中村 礼二郎
山本 泰昭
大谷 啓二
林 延枝〔安藤〕
辻田 彪
軽部 康彦
川本 健司
杉本 利勝
勝川 征浩
仲川 樽司
村岡 徹
鍵谷 政信
竹内宣子〔中野〕
堺 土郎
豊田 英男
林 仁
安川 幸男
澤田 勝美〔堺〕
乾 洋

高13回
井上 正典
熊谷 弘
橋本みち代〔唐土〕
武井 均
先山喜美子〔越智〕
上田 武
中原 達男
渡邊 久多
奥保 慎敬
福山紘太郎
貝原富美子

高14回
井上幸子〔金次〕
西田 勝美

松村 良明
北垣内 敏雄
松田 世志雄
堅田君穂〔山口〕
三上喜子〔陸田〕
近藤 武
北村 裕英
三島 久幸
牧野佳世子〔島田〕

吉川 佳孝
白口 忠司
寺本 博文
小谷 憲司
池田 昌一
池田 時造
長谷川智津子〔中沢〕
鎌田 良正
黒田 宏司
山本 清
殿護 隆司
横山 弘
田中 繁夫
辻井 功彦
藪内 正明

高9回
細野 城司
森岡 晟
永岡 仁
藤田 修
城 敏雄
寺田 清一
山田 勝晤
沼田 明秀
西村 敏雄
津田 捷治
天 鳩 会

高10回
山田圭子〔仲谷〕
西尾 正明
徳平 政夫
上田 雅巨
野夫井 正作
平井 忠喜
畑 勇〔仲野〕
池田 実
泉 隆博
上村 徳夫
澤部 博
中嶋 和久
神山 五郎
蝉丸 隆夫
井上 恵正
寺岡 邑恵
越智 護
上田 浩三
辻本修子〔堂島〕
石井智世〔大黒〕
宮原 征信
袖場富佐乃〔塚本〕
生駒美智子〔遠藤〕
谷口 守利
林 弘美
小林 哲
山中 孝司
松下 弘
芝 英俊
森田 信行
岡田登志夫
中川 隆
松尾満子〔牛野〕
乾 正昭
加藤隆子〔武鹿〕
和田 万起男
吉谷 健二
佐藤 安三
立花 博昭
中野景子〔高橋〕
馬先 政子
山川紀美子〔筒井〕
竹田 源治
加野 忠義

天商この1年

商業科教諭 白羽 保夫

平成15年度から始まった2期制も今年で3年目を迎えているが、45分間7限授業で終業時間が清掃時間等を含めると4時近くになり、補習やクラブ活動の時間が従来よりも短くなって、1日が非常に早く経過していく感覚を持っています。

本校の学校行事の特徴である“团组织”での参加形態も、昨年度より体育祭と合唱コンクールのみになり、文化祭はクラス・クラブ主体の行事に変わってきています。

今年大きく変わったのは、新入生から商業科の募集定員が1クラス減の80名になり、1学年は商業科2クラス、情報システム科2クラス、英語科2クラスの240名になったことで、少子化に伴う募集定員の見直しによるものと思われるが、昭和42年に商業科8クラスから7クラスに減少して以来の定員の減少が行われました。

今年度から3年間文部科学省が進める“目指せスペシャリスト”の研究指定校になり、様々な取り組みが検討され、実施に移されています。

生徒の進路希望の多様化により、就職希望より専門学校を含めた進学希望が多くなり、大学との連携を検討する高大連携委員会を設けて、平成15年より大阪市立大学・関西大学の商学部と授業見学や施設見学等の連携行事を行っており、参加大学の増加も検討されています。

海外の姉妹校は、オーストラリアのマリボロ一校のみですが、隔年で相互訪問を行っており、今年度は12月に来日される予定になっています。7月には、オーストラリアのプリズペンでの短期の語学研修が行われました。

「目指せスペシャリスト」 事業経過報告

商業科教諭 湯浅 和久

本校は、文部科学省による平成17年度「目指せスペシャリスト」事業研究指定校に選ばれました。この事業は全国の専門高校を対象にしたもので、それぞれの専門分野においてより専門性の高い教育活動を展開し、スペシャリストを育成しようというものです。本年度は全国で14校が認定され、そのうち商業高校は3校でした。

この事業において本校が目指すものは、

「アジアに精通した国際的・創造的・独創的なビジネススペシャリストの育成」です。具体的な活動としては、外国語の習得、マネジメントゲーム、海外の高校・大学との交流、アジア雑貨の販売実習などを計画しています。それらの一貫として先日、英会話と中国語の講座を大阪大学中之島センターで実施いたしました。

英会話講座は16名が参加し、自己紹介や簡単なゲームで生徒の緊張をほぐした後、2人一組で会話の練習をしました。また、講師の方々の出身国・地域であるタイやフィリピン、香港の地理や歴史、文化なども学びました。すべて英語での講義でしたが生徒は熱心に耳を傾け興味深く話を聞いていました。

最終日は大阪城公園でフィールドワークを行いました。参加者が3班に分かれて外国人観光客にインタビューをするというもので、はじめは緊張していましたが、講師の方々に助けられ、時間が経つにつれ積極的にがんばっていました。



中国語講座は15名が参加し、中国語での自己紹介や挨拶の仕方、数の数え方、曜日の言い方などを勉強しました。また、中国の歴史や文化・ファッションなどについてのお話もしていただきました。4日間という短い期間でどこまでできるかという不安もありましたが、生徒の頑張りも素晴らしく、新しい言葉を次々に身に付けていきました。発音も講師の先生が驚くほど上達しました。

最終日は日本橋のチャイナモール「上海新天地」で中国の雑貨や食材・書籍などに直に触れ、中国文化の香りを体験しました。昼は飲茶の店で講師の方々を囲んで昼食を楽しみました。運ばれてくる料理を中国語で何というのかを聞いたり、中国での暮らしや大学生生活のことを聞いたり、講師の方々との話がはずみました。

3年間の「目指せスペシャリスト」事業は始まったばかりです。これからも経営・法律に関する講座や販売実習、海外との交流などを実施していく予定です。将来、国際的に活躍するスペシャリストが一人でも多く誕生するよう、関係の方々の協力を得て教職員一同頑張っていきたいと思えます。

海外語学研修報告

英語科教諭 山畑 年史

今年度は7月14日から24日までオーストラリア、プリズペンで実施されました語学研修に1年生16名、2年生6名、計22名が参加しました。



参加者はマンズフィールドステイトハイスクールの生徒の家庭にホームステイをしました。

午前中は英会話やオーストラリアの文化及び自然についての英語の授業を受け、午後はホスト生徒と共にマンズフィールドの授業に入ったり老人ホーム訪問やアボリジニ文化体験など盛りだくさんの日程を全員元気にこなしました。

22日金曜日にはさよならパーティーが行われ終始和やかな雰囲気の中、天商の校歌と「世界にひとつだけの花」の合唱を披露しました。歌詞の意味を英語で説明し、英語でのお礼の挨拶も立派にこなした天商生の実力を十二分に発揮してくれました。



ホストファミリーにはアジア系の人たちも多くオーストラリアがいかにも多文化の国であるかを実感すると同時に多文化社会の中でコミュニケーションの道具としての英語を学ぶことの意義を強く認識できたことは参加者にとって極めて貴重な体験となったはず。この経験を元に、異なった文化や考え方を寛容に認めることのできる国際人としての成長を期待します。



平成17年3月卒業生 進路状況

(進路指導部)

(1) 就職(民間)

昨年度、景気にやや回復傾向がみられ、製造業を中心に高校卒の求人倍率は全体としては増加した。しかし、事務系求人数については、相変わらず厳しい状況であった。これは、事務など管理部門が人員削減の対象となっていること、また、派遣社員・パートへの切り替えなどが原因とみられる。しかし、本校では学校紹介希望者については100%内定を得ることができた。また、事務職を希望する生徒(就職希望者の90%)についても全員内定を得ることができた。これは、3年生諸君の努力と、天商卒業生への高い評価という伝統によるものと思われる。また、一次合格率は低下傾向であったが、昨年度は80%(前年比10ポイント増)に回復した。一次合格のためには早くから就職に向けて気持ちの準備と試験対策が必要となってくる。3年生諸君は進路の手引きや就職問題集を熟読しておいてください。

(2) 就職(公務員)

公務員は実人数で15名内定と好成績であった。特に大阪市は10名内定と近年になく合格者が多かった。合格する生徒は共通して、学校での授業を大切に校内の成績が上昇している。また、校内や校外の模試を何回も受け、校外の無料講習会にも積極的に参加している。安易な気持ちで受験するのではなく、2年生の早い時期から準備しておくことが必要である。公務員試験では国語・数学・英語・理科・社会など一般教養と、数的推理・判断推理など一般知能が出題される。このうち一般知能は学校で習わない公務員試験独特の問題である。分量は国家Ⅲ種で45問中23問が出題される。2年生のときから、解く練習を繰り返しておくことが必要である。

(3) 進学(4大・短大)

今年度から新たに関西学院大学(商学部)から、天商の商業科・情報システム科に指定校推薦枠が設定された。関西学院大学(商学部)から商業高校への指定校は初めてのことで、兵庫県で3校、大阪府で1校指定を受けた。これは、天商卒業生で関学(商)OBの皆さんが多数、各界で活躍されていること、また、天商生が簿記・情報などの資格取得にめざましい実績をあげていることが評価されたことによる。3年生は是非、この指定校枠を生かして欲しい。そのためには、資格条件の一つである英語の資格にも積極的に取り組むことが大事です。進学に関しては、入試の時期が長期化(8月~3月)し、また、入試

方法もどんどん多様化してきている。自分はその学部や学科・コースをめざすのか、そのためにはどの大学・短大を選ぶのか自分で調べることが必要です。2年生のときから必要な資料を請求し、オープンキャンパスに参加するなど、積極的な取り組みが大事である。各教科の実力をつけること、必要な資格を取得することは当然である。夢の実現に向かって頑張ってください。

(4) 進学(専門学校)

最近、多種多様な専門学校が設立され生徒募集にしのぎを削っている。宣伝・広告も活発で、つい生徒諸君は甘い考えで選びその結果後悔する例もみられる。自分の将来進みたい分野をしっかりと決め、保護者や担任の先生・進路の先生とよく相談して決める必要があります。

卒業生進路先資料(学科別進路状況)

学科	就 職		進 学			その他	合計
	民間	公務員	4大	短大	専門学校		
商業科	66	4	13	8	22	5	118
情報システム科	26	11	17	5	20	1	80
英語科	4	0	33	22	14	5	78
計	96	15	63	35	56	11	276

(主な進路先)

進学

大阪市立大学 和歌山大学 大阪府立大学 大阪外国語大学
 関西大学 同志社大学 立命館大学 関西外国語大学
 京都外国語大学 甲南大学 龍谷大学 京都産業大学
 大阪経済大学 桃山学院大学 帝塚山大学
 キリスト教短大 白鳳短大 常盤会短大 城南女子短大など

就職

三菱重工 扶桑薬品工業 JR西日本 セブンイレブンジャパン
 YKK トステム 指吸会計事務所 武藤会計事務所など

公務員

大阪市 国家Ⅲ種(税務) 大阪府 大阪市学校事務など

教職員方の異動事項

転入された方々



西川淳子 木村五月 武江信之 阿野弘子 河添雅美 山口よしみ 池本裕 犬伏誠 柳楽治郎

退職

事務長 鈴木 啓子
 期付講師 門脇 節子
 " 江口 真平 和歌山県立新宮商業高校へ(教諭)

転出

教頭 吉田 正人 住吉商業高校へ(校長)
 教諭 橋口 邦良 東高校へ
 " 古宇田佳子 西高校へ
 " 山城 吉晴 鶴見商業高校へ
 " 山本 洋美 生野工業高校へ
 " 岡本 孝 住吉商業高校へ
 " 新井真由美 中央高校へ
 事務 松山 道久 都島第二工業高校へ(事務長)

転入

教頭 澤井 宏幸 住吉商業高校より
 事務長 中川 順子 中央高校より
 教諭 西川 淳子 西高校より
 " 木村 五月 南高校より
 " 武江 信之 市岡商業高校より
 " 阿野 弘子 汎愛高校より
 " 河添 雅美 新採用
 " 山口よしみ 新採用
 事務 池本 裕 東部学校事務センターより
 期付講師 犬伏 誠 住吉商業高校より
 " 柳楽 治郎 淀商業高校より

部活動近況

硬式野球部

部員 3年9名
2年5名 1年3名

3年生が引退してしまい、現在、部員4人とマネージャー3人で毎日頑張っている練習をしています。来年の夏こそ連敗の記録を止めたいと思います。

来年こそは、必ず連敗の記録を止め、次につなげたいと思います。

ソフトテニス部

部員 3年4名
2年4名 1年9名

大阪高校春季大会 個人戦
塩田・永野組 中央大会出場
大阪高校春季大会 団体戦
中央大会出場

私達ソフトテニス部は毎日、元気によりよい成績を残せるよう練習に励んでいます。テニスコートで待っていますので、ぜひ来てください。

ソフトボール部

部員 3年12名
2年10名 1年9名

ソフト部は、昨年の市立大会で準優勝、そして大阪ベスト16に入ることができました。

今年は市立大会優勝、そして大阪ベスト4を目指し頑張っていますので応援よろしくお願いします。

水泳部

部員 3年4名
2年7名 1年2名

1年生2名が6月末にやっと入部し、総勢13名とじり貧ながらも活動を続けています。

今年度の八商大会では練習の出遅れもあり女子の入賞を逃しましたが、男子の方は3年生3名が助人として出場し総合優勝できました。突出した記録を持つ者はありませんが、2年生を中心に、日々練習に励んでいます。「かわず会」の先輩方には、いつも応援していただきありがとうございます。

バトン部

部員 3年6名
2年4名 1年6名

私たちバトン部は、秋に行われる市立大会や御堂筋パレード、文化祭に向けて毎日一生懸命練習しています。日々の練習の成果を、各行事で出せるように、これからも頑張っていこうと思います。

毎日、楽しく元気に練習しています。お時間がございましたら、ご指導の程よろしくお願い致します。

バレーボール部

部員 3年3名
2年8名 1年13名

私達は現在、2年8名、1年13名の計21名で、元気にクラブ活動に励んでいます。常に向上心の気持ちを忘れず、チームの向上を目指します。2部昇格をチームの目標とし、達成出来るよう、毎日努力をしたいです。

先輩方から教わった事を試合でいかして、優秀な成績を沢山残していきたいと思っております。これからもご指導宜しくお願い致します。

テニス部

部員 3年13名
2年13名 1年8名

私達硬式テニス部は、男子7人、女子27人で日々、少しでも強くなれるように練習に打ち込んでいます。時間とコートの数が少ない中で、集中し、より内容のある練習をしています。

お忙しいことと思いますが、もし時間があれば、天商のコートにいらして下さい。これからもご指導などよろしくをお願いします。

サッカー部

部員 3年4名
2年1名 1年4名

今、サッカー部は、3年4人、2年1人、1年4人で9人という少人数ではありますが、公式戦に向け、日々練習に励んでいます。

グラウンドが狭く、良い環境ではありませんが、それでも頑張っていますので、応援よろしくをお願い致します。

男子バスケットボール部

部員 3年4名
2年4名 1年1名

新入生にバスケットボールの技術を教えながらも、自らの力も磨く毎日です。日々の鍛錬を生かし、試合に臨み、「勝利」を手に入れることを目指しつつ、楽しんでクラブ活動を続けたいと思います。

先輩方から受け継いだ伝統と、これから私達が築いていく天商バスケットボール部の歴史を後輩に伝えていきたいと思っております。

女子バスケットボール部

部員 3年5名
2年10名 1年4名

体育館を使用できる時間が少ない中、個人の意識レベルを高め、集中して練習に取り組んでいます。去年、卒業された先輩方から、一点の大きさを教えてもらい、基本プレーは堅実にこなすことを大切にしています。尊敬する先輩達に追いつきたいので、大会では、プレーに集中し、最後まであきらめず全力で相手にぶつかっていきたくです。

陸上競技部

部員 3年3名
2年5名 1年0名

今年、1年生の入部はまだいませんが、2年生男子が1人入部してきました。1500メートルを4分30秒で走り、練習でも良いカンフル剤となっています。1年生の入部もしっかりやっていきます。

部員は以前に比べて減りましたが、その中でも毎日それぞれの目標に向かい頑張っているのを見守って下さい。

少林寺拳法部

部員 3年5名
2年0名 1年2名

現在、少林寺拳法部は3年生は全員無事初段に合格し、黒帯をしめて頑張っています。新しく入った1年生もやる気も実力もあって初めて自分たちが教える側になり、数年前の先輩達の立派な姿を思い出しています。

今、道場の先生、本郷先生しか教えてくれる人が側にいません。もし、お暇がございましたら、ご指導の程よろしくをお願いします。

バドミントン部

部員 3年7名
2年8名 1年2名

部ができ早4年が経ちました。毎日の練習を部員みんなで協力し合い頑張っています。今では17名という多人数でバドミントンしています。それぞれの目標を達成するために部員全員でこれからも頑張っていこうと思っています。

私達部員は一人一人目標を持ち頑張っています。先輩方が遊びに来て下さるのを部員一同楽しみにしています。

珠算部

部員 3年2名
2年2名 1年4名

今年は1年生が4名入部し、各大会に向けて日々練習に励んでおります。全商の夏の大会には、大阪府の代表として 東さん(3年) 松浦さん(2年) 魚住さん(1年)が出場しました。

小野の全国大会は、昨年に引き続き小野市での開催となり、団体競技で3等、個人総合競技では、松浦さん(2年) 入江さん(2年) 魚住さん(1年)がそれぞれ入賞することができました。

これからも先輩諸氏のご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

放送部

部員 3年2名
2年2名 1年0名

昼休みの放送に力を入れ、コンクールでも入賞できるように日々練習をしています。

5月の体育祭では華麗なるアナウンスで人々を魅了しました。

部員は少ないですが、毎日のびのび楽しく活動しています。

簿記部

部員 3年4名
2年12名 1年1名

私達は今、全国大会に向けて、日々勉強に励んでいます。また、7月にある新人戦には2年生が出場するので、それに向けても力を入れて、勉強に励んでいるところです。

先輩達にはいろいろ教えていただきましたが、今度は私達が伝統を受け継いで活動していきますので、これからもご指導をお願いします。

園芸部

部員 3年4名
2年6名 1年1名

園芸部では現在、中庭に様々な草花を植えたり、水やりを主な活動としています。水やりはホースやじょうろを使い、協力しながらやっています。季節ごとに様々な工夫をしていますので、よければ是非見に来て下さい。

私達は今年入部したばかりで、何にも分らず、まだ先生に頼りきりなのですが、よろしければ、またいつでも様子を見に来て下さい。

漫画アニメ研究部

部員 3年4名
2年2名 1年0名

私たち漫画アニメーション研究部は、現在3年生4人、2年生2人の計6人で活動しています。今年度の市立高校展に向けての作品を日々精進しながら制作しています。

とても楽しく、笑いの絶えない部です。お時間がございましたら、いつでも遊びにお越しください。

KCC部

部員 3年6名
2年0名 1年2名

3年生が引退されて、クラブ活動は新しく入部した私達2人に託されました。

2人では淋しいので、もう少し部員が増えたらいいなと思っています。でも2人でも頑張って文化祭に良い踊りができるようにしたいと思います。

いままで頑張ってKCCを支えてきて下さった先輩方に負けないように私達もやっていきたいと思っています。見守っていて下さい。

茶道部

部員 3年0名
2年3名 1年1名

お茶の先生に来て頂き、部員の少ない分、ひとりひとり細かい密度の濃い指導をして頂いています。学ぶことは尽きませんが、部員みんな協力し合い、日々練習に励んでいます。

これからも天商の伝統を引き継ぎ、お稽古に励んでいきたいと思っています。機会があれば、ぜひお越しください。

ワープロ部

部員 3年8名
2年0名 1年1名

私たちワープロ部は今まで、同学年8名で部活動をしていましたが、今年になって遂に、新1年生が入部してくれることになりました！これからも上の級を目指し、また良い先輩としてがんばっていきます！！

初めての後輩もできましたので、これからは先輩としての自覚も持ち、がんばります。

フォークギター部

部員 3年16名
2年12名 1年8名

今年に入って、部員数が大幅に増え、一つ一つのバンドの練習時間が限られてきています。できる限り平等に練習時間を分け、大会出場者もやる気を出して頑張っています。

徐々にではありますが、部活動らしく成長してきたと感じています。これを後輩へ伝えていきたいと思っています。

音楽部

部員 3年7名
2年12名 1年20名

私たち天王寺商業音楽部は、学校外・学校内行事にも力を入れております。昨年の吹奏楽コンクールでは銀賞をいただきました。今年は府の大会出場を目指して練習に励んでおります。

天商同窓会の皆様には、何かとご支援いただきありがとうございます。今後とも、どうぞよろしくお願いします。

ホームメイド部

部員 3年3名
2年2名 1年0名

私たちホームメイド部は、今年の春まで3年生だけという危機的状況でしたが、幸いにも2年生が2人も入部してくれたので、先輩たちが残してくれた、このクラブを続けることができました。頑張ります。

先輩たちの築きあげてきたこのクラブの雰囲気大切に、守っていききたいと思います。

演劇部

部員 3年4名
2年0名 1年4名

11月5、6日に本校で「大阪府高校演劇研究会(F地区大会)」が開催されます。

是非ご来場下さい。1月21、22日には、西長堀のこども文化センター大ホールで、市高演劇祭があり、こちらにも出場します。

夏のHPF(ハイスクール・プレイ・フェスティバル)に出場しました。7月21日、ウイングフィールドにご来場ありがとうございます。

ESS部

部員 3年5名
2年8名 1年7名

私たちは、週2日、ALTの先生方に協力していただき、英語を使ったゲームをしたり、英語で会話をしたりしています。英語を話せるようになることはもちろんのこと、異文化を理解するため、日々努力しています。

これからも、先輩方の築いてきた良き伝統を引き継ぎ、日々精進していきたいと思っています。

文芸部

部員 3年3名
2年10名 1年4名

年三回の文芸部報発行。
夏季合宿時の特別号発行。
月一度の『しゃべり場』を開催。
天商の異空間にして隠れ宿「文芸部」。仲良く充実した日々を過ごしています。

部員一同、より良い作品を作ることが出来るように頑張りますのでこれからも温かく見守って下さいますようお願いいたします。

書道部

部員 3年0名
2年5名 1年0名

書道が部になって一年が経ちました。今振り返ると、文化祭での掲示が私達の中で一番心に残っています。

今年は検定にチャレンジしてみるつもりです。後輩は今の所まだ入っていません。少し寂しいですが、私達2年で盛り上げていきます。

第52回全国高等学校珠算競技大会成績

平成17年7月31日(日) 神奈川大学
主催(財)全国商業高等学校協会
参加者数 130校 300名
大阪府代表 3B 東 栄利子
2D 松浦 紗也
1B 魚住 友恵

第51回全国高等学校珠算競技大会成績

平成17年8月17日(水) 小野市総合体育館
参加者数 71校 344名
団体総合競技 3等
個人総合競技 優良 2D 松浦 紗也
優良 2C 入江 千春
優良 1B 魚住 友恵

平成17年度 第21回 全国高等学校簿記コンクール出場

平成17年7月24日(日) 昭和女子大学
大阪府代表 3B 松本 愛子
3D 堀内 悠
3E 田中 智子
3E 村山 直樹

平成17年度 第17回 全国高等学校プログラム競技大会出場

平成17年7月31日(日) 昭和女子大学
大阪府代表 3D 鄭 基悟
3D 田中 美恵
3E 稲田 良太
3D 上田井 歩

第54回 全国計算競技大会

日時 平成17年11月27日(日)
午前9時開会
会場 大阪市立天王寺商業高等学校講堂

平成17年度 文化祭

日時 平成17年10月25日(火)
午前10時30分~午後2時
会場 大阪市立天王寺商業高等学校

天商楽窓会・音楽部 第31回特別演奏会

日時 平成18年1月8日(日)
午後3時開演
会場 大阪府立青少年会館
文化ホール
出演 天商楽窓会・音楽部
主催 天商楽窓会
後援 天商同窓会
大阪府吹奏楽連盟

同窓会ホームページのアドレスが変わりました。

http://www.tenshodosokai.com

創立90周年記念の一環として立ち上げましたホームページも4年目を迎えました。いままで、数回の作り直しの結果、やっと今のようなかたちに育ってきました。このホームページは同窓会会員の皆様が相互に参加できるホームページにと心がけて作成しておりその一環として、写真つきの掲示板(携帯からも書き込み出来ます)や投稿のページを用意しています。各期の集まりの案内や報告、その他同窓会に関するイベントにつきましては随時、ホームページで紹介させていただきます。イベントのお知らせや原稿等は、下記のアドレスにメール又は同窓会事務局までご連絡ください。



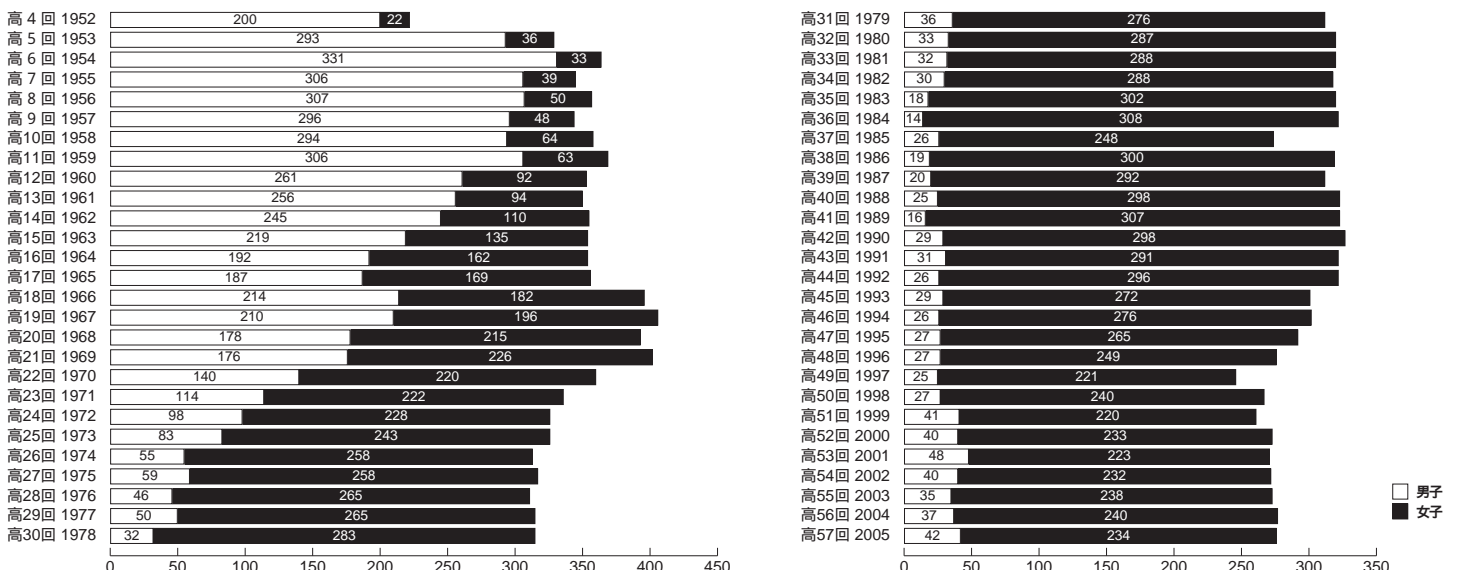
メールアドレス hp@tenshodosokai.com
掲示板(携帯) http://0bbs.jp/tensyodosokaihp/m/



- ①同窓会HP開設のごあいさつ
- ②同窓会本部より.....会長・学校長事務長のご挨拶。理事会報告・役員紹介
- ③総会・懇親会.....総会終了後、一週間位で写真を載せます。出席されなかった方も当日の様子をお楽しみください。
- ④各期だより.....各期のお集まりのお知らせや報告のコーナーです。
- ⑤同好会だより.....同好会のお集まりのお知らせや報告のコーナーです。
- ⑥支部だより.....各支部の定期総会等の報告です。
- ⑦なつかしのあのころ...卒業アルバムから印象深いシーンを選んでみました。
- ⑧天商ナウ.....校内スナップを載せています。
- ⑨投稿のページ.....皆さんからの投稿記事を載せるページです。自分史、旅行記なんでも結構です。数枚の写真と原稿をお寄せください。
- ⑩イベントのお知らせ...総会やゴルフコンペ・ソフトボール大会・ソフトバレー大会等のお知らせのページです。
- ⑪事務局より.....住所不明の方のリストを各期ごとに載せています。どなたかご存知の方がおられましたら、是非ご連絡ください。
- ⑫天商の沿革
- ⑬校歌.....校歌が流れてきます。新旧校歌をお聞きます。
- ⑭LINK集.....各期・支部・同好会・同窓会会員の方のリンク集です。LINKご希望の方はメールください。
- ⑮掲示板.....画像もUPできます。会員皆さんからの呼びかけ、行事の案内等なんでも結構です。足跡を残してってください。
- ⑯100周年に向けて.....100周年へのいろいろな取り組みをご紹介します。
- ⑰特集.....特集記事を載せています。
- ⑱会報ダウンロード.....平成15年からの会報がダウンロードできます。

天商卒業生男女別人数の推移

近年、天商は女子生徒の割合が多くなり、近い将来天商同窓会も役員、理事にその大半を女性同窓会員が中心となって運営されることとなりますが、生徒の男女別人数を高4回から今春卒業した高57回までをグラフに掲載しました。一時は男子生徒の割合が4.5%を割り込みましたが、その後英語科や情報システム科が生まれ、この7年間の平均は17.5%に回復しています。男女共学である以上、男女比がバランスの取れた状態が望ましいのですが、同窓会としては当面見守る以外にはありません。今後の動向が注目される所です。



広報委員会からお願い 原稿依頼について

投稿の原稿について次の通りお願いいたします。

同好会だより	500字以内	写真1枚
各期だより	500字以内	写真1枚
支部だより	700字以内	写真1枚
	(ゴルフ同好会は300字以内・写真1枚)	
叙位叙勲 (友人代表が寄稿)	200字以内	写真1枚
訃報 (友人代表が寄稿)	ご逝去の年月日を明記して下さい。 (追悼文は各期だよりに記載の事)	
その他の記事	文字数等は、広報委員にご相談ください	

注意事項

- ① 原稿の〆切日は7月20日(必着)
- ② 年月日、人数などの数字は算用数字。(例:123)
文字は当用漢字、現代かな使い、横書き、楷書で明瞭に。
- ③ 卒業期の表示は、旧制は(第回)・新制は(高回)
- ④ 旧姓の表示は、姓名(旧姓)。(例:田中好子〔鈴木〕)
- ⑤ 写真は返却不要の物をお送り下さい。
返却希望の場合は、宛先を記入した返信用封筒同封の事。
委員会で、原稿の要約・訂正等の校正をすることがありますが、
主旨・大意を損なうことの無いように、気をつけて行いますので、
あらかじめご了解をお願いします。

会報への広告掲載のお願い

(〆切日)7月20日(毎年)
(宛先)天商同窓会事務局

	金額	サイズ(cm)	
		タテ	ヨコ
A型	50,000円	6	9.6
B型	35,000円	6	6.4
C型	25,000円	6	4.8

会員名簿頒布のお知らせ 名簿委員会

平成14年版 同窓会会員名簿の「平成15年改定増刷版」の残部が多少ありますので、ご希望の方はご購入ください。

申込方法:同封の郵便振替用紙をご利用の上、
同窓会事務局へご送金ください。
体裁 B5判 約620頁
価格 4,000円(送料共)

記念CD『東西萬里』頒布のお知らせ

天商創立90周年を記念して平成14年に制作されたCD「東西萬里」は、現役音楽部の生徒と音楽部OB、コーラス部OB、応援団OBが協力して創りました。校歌はもちろん、体育祭の時に歌った応援歌、音楽部の演奏など全11曲収録されています。天商を音楽で思い出してみませんか。まだお持ちでない方は、この機会に是非1枚ご購入ください。

申込方法:同封の年会費払込用紙にてお申込み下さい。
価格 1,200円(送料共)

表紙について

今回の表紙は、支部にスポットを当ててみました。現存する3つの支部に続いて、各地にたくさんの支部が結成され、地方色豊かに、また『東西萬里』の精神で地球規模のご活躍を「支部だより」に投稿して頂けたらと期待を寄せております。

なお、今回のイラストは山本庸実さん(高31回)にお願いしました。彼は趣味で漫画を書いておられる方ですが、今回はパソコンを駆使して、相当な時間と労力を費やして表紙製作に協力して下さいました。本当にありがとうございました。

副編集長 高木 君子〔安東〕(高28回)

編集後記

今回の会報から前年度の同窓会費、並びに賛助会費を納入頂いた方々のご芳名を掲載させて頂くことになりました。

本年度理事会において提案、賛否いろいろのご意見を頂きましたが最終ご承認を頂いてのことであります。

年に1回の同窓会報に、お名前を掲載することにより、“僕”も“わたし”も、「今年も元気で頑張ってるよ。」という気持ちの表明として、またそれをなぞって読む人にとっては、ご無沙汰の先輩、同級生、後輩、また、先生方の元気を知る機会となつて、同窓の交流の場がますます広がる。そんなことを願っております。

毎年度各期の会費納入目標達成に多大なお世話を頂いている各期理事や世話役の方々に、同期一括納入を頂いている方々には少々戸惑いもあるかもしれませんが、今後とも、天商同窓会運営費確保のため、変わらずご協力をお願い申し上げます。

広報委員長 坪内敏剛(高15回)



本年度の広報委員

広報委員長	高15回	坪内 敏剛	委員	高29回	安藤百合子〔吉田〕
顧問	第26回	伊藤 俊蔵	委員	高30回	山本 邦子〔西田〕
編集長	高14回	根津 勝	委員	高31回	山本 庸実
副編集長	高28回	高木 君子〔安東〕	委員	高42回	川崎 博美〔斎藤〕
委員	第38回	八木 正夫	教諭	高22回	倉岡 浩史
委員	高25回	森田 昌司	委員	高31回	平 寿之
委員	高26回	岡本まゆみ	委員	高35回	武江 信之
委員	高29回	安藤 俊治	事務局員	高18回	岩城比奈代〔福島〕

編集人 天商同窓会

〒543-0042 大阪市天王寺区烏ヶ辻2-9-37
大阪市立天王寺商業高等学校内
電話 (06)6773-5169
jimukyoku@tenshodosokai.com
http://www.tenshodosokai.com

印刷 真生印刷株式会社
〒559-8585 電話 (06)6672-1131

平成17年度 天商同窓会総会及び懇親会のご案内

日時 平成17年10月21日(金)(受付17時より)
 総会 18時より8階「孔雀の間」にて
 懇親会 19時より8階「浪華の間」にて

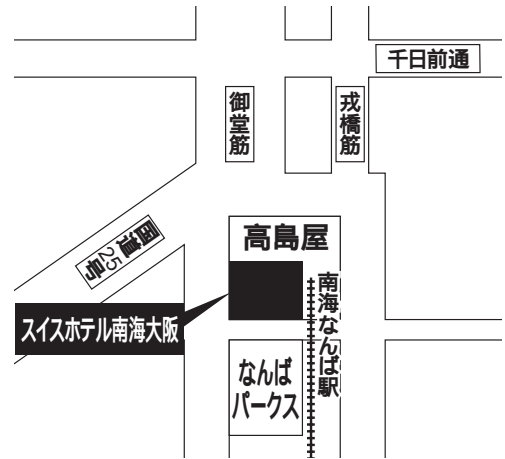
場所 スイスホテル南海大阪(中央区難波5丁目1-60)
 TEL 06-6646-1111

会費 第1回～高52回 ￥8,000
 高53回～高57回 ￥3,000

本年度当番幹事 高8回(昭和31年3月卒)
 高32回(昭和55年3月卒)
 高53回(平成13年3月卒)

ご出席の方は10月7日(金)まで同封のはがきをご投函ください。

当日の会費は釣銭のいらないようお願いします。
 今年はお楽しみ抽選会開催!
 豪華商品! 空くじなし!



南海電鉄なんば駅直結。(3階改札口より専用エスカレーター有)
 地下鉄御堂筋線、四つ橋線、千日前線なんば駅、近鉄難波駅下車すぐ。
 (4番、5番出口)
 地下鉄御堂筋線利用により、JR新大阪駅からは15分、
 大阪駅(梅田駅)からは10分。

ゴルフ同好会 ゴルフコンペの誘い

第23回
日時 平成17年10月28日(金)
場所 レイクフォレスト・センチュリー
会費 3,000円
プレイ費 12,800円(予定)
当番期 高14回

第24回
日時 平成18年6月6日(火)
場所 関西ゴルフ倶楽部
会費 3,000円
プレイ費 14,800円(予定)
当番期 高13回

同窓会員の先輩、後輩の垣根を越え、分けへだてのない和気あいあい、楽しいプレイと懇親が目標です。同期会のゴルフと相乗りで参加して貰ってもよろしい。同窓会の活性化の一助として過去約10年間役立って来ましたが今後は若い人や女性の方も進んで参加して下さい。

事務局担当

野々村(高6回) 06-6702-2145

細川(高11回) 06-6712-0143

第12回天商親睦 ソフトボール大会

日時: 平成17年11月13日(日)(雨天中止)
 午前9時 天商校庭集合
 (各チーム幹事は8時30分)
費用: 参加費
 (ソフトボール出場の方)
 *ボール代、保険費等
 チーム参加: 1チーム ￥9,000
 個人参加: 1人 ￥1,000
 *個人参加、応援大歓迎です。
 *昼食及び飲物は各チーム、各個人でご用意下さい。
 *当日車での来場はご遠慮下さい。

申込: 平成17年10月24日(月)必着
 下記事項を記載の上、FAX又は郵送にてお申込下さい。

チーム参加: チーム名、幹事氏名(卒業期)

個人参加: 氏名(卒業期)

申込先: 〒543-0042 大阪市天王寺区
 烏ヶ辻2-11-10 安田幹夫(高19回)
 TEL/FAX 06-6772-4627

世話人: 天商親睦ソフトボール大会実行委員会

中止決定: 当日午前7時 090-6737-7559

各チーム幹事だけが上記安田までお問い合わせください

協力: 天王寺ソフトボール連盟 審判部
 天商女子ソフトボール部

第4回ファミリーソフト バレーボール大会

日時 平成17年11月20日(日)雨天決行
 午前9時集合(時間厳守)
場所 天商体育館
参加対象
 ①天商同窓会の会員
 ②天商同窓会の会員の家族
 ③天商の在校生
 ④天商の現・旧教職員
参加形態
 ・1チーム選手4名及び交代選手4名の計8人
 ・個人参加大歓迎
ルール
 日本ソフトバレーボール連盟
 ルール+天商ルール
会費
 1名1,000円
申込方法
 下記事項を記載の上、
 FAXまたは郵便で

チーム名又は個人参加
 代表者氏名、卒業期、住所、
 電話番号

参加者氏名、卒業期または
 続柄、年令、性別

申込先
 〒534-0033 北区池田町3-1
 高松商店 高松宏次
 TEL&FAX 06-6358-4380

申込期限 平成17年10月31日(月)
世話人 高松宏次(高22) 片岡弘美(高22)
 張永子(高22) 小林幸枝(高30)
 平寿之(高31)

その他
 運動のできる服装、体育館
 シューズをご用意下さい
 車でのお越しはご遠慮下さい

協力
 天商球友会
 (バレー部OB・OG会)
 天商バレーボール部